

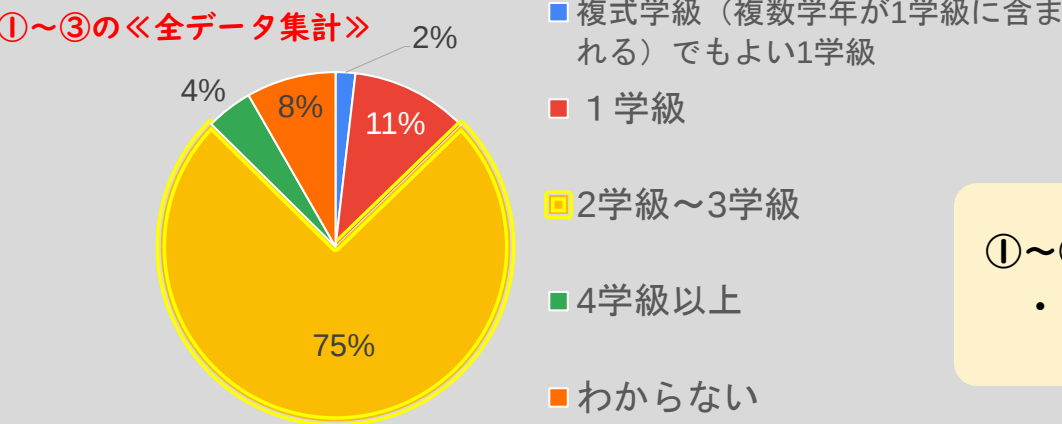
学校のあり方に関するアンケート調査結果（要旨）

各調査の集計グラフについて

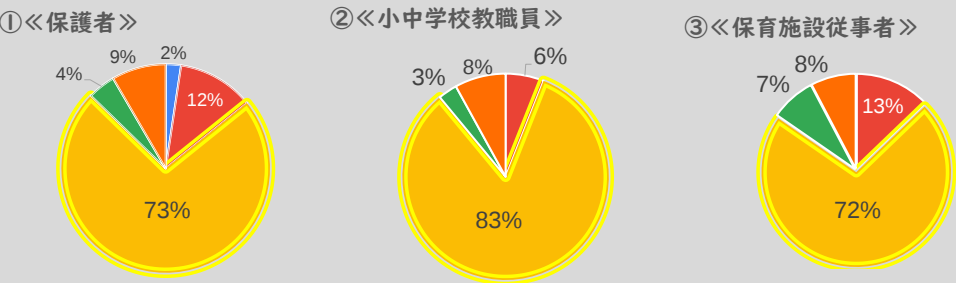
上段・・・①～③のデータを集計した「全データ集計」結果

下段・・・①保護者、②小中学校教職員、③保育施設従事者 のそれぞれの結果

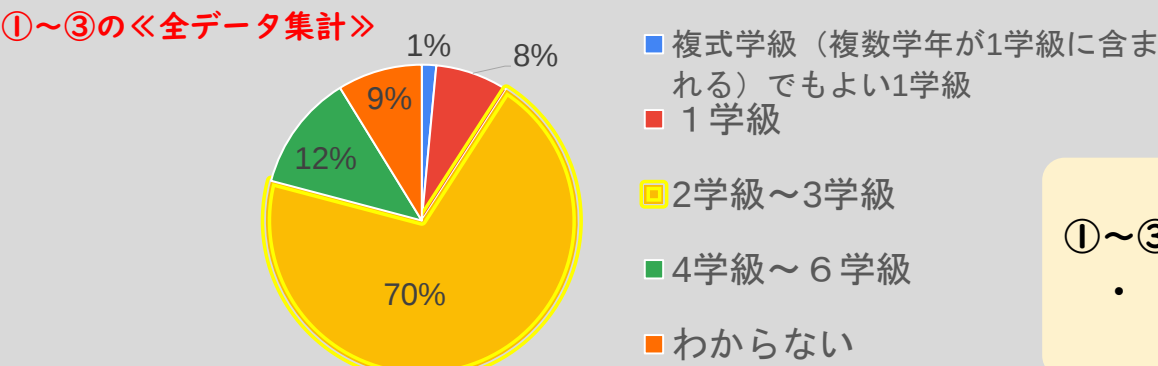
Q:あなたが考える「小学校」の1学年あたりの「学級数」は何学級程度が望ましいと思いますか。



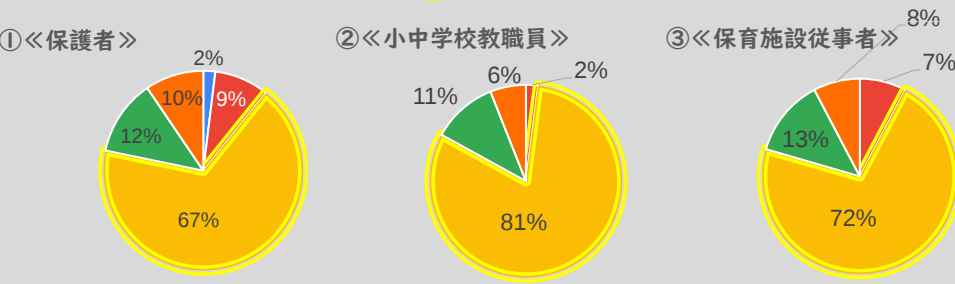
①～③の「全データ集計」
・「2学級～3学級」が望ましい・・・75%



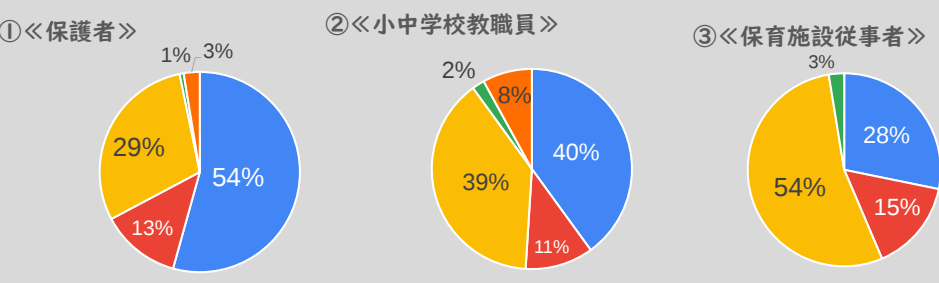
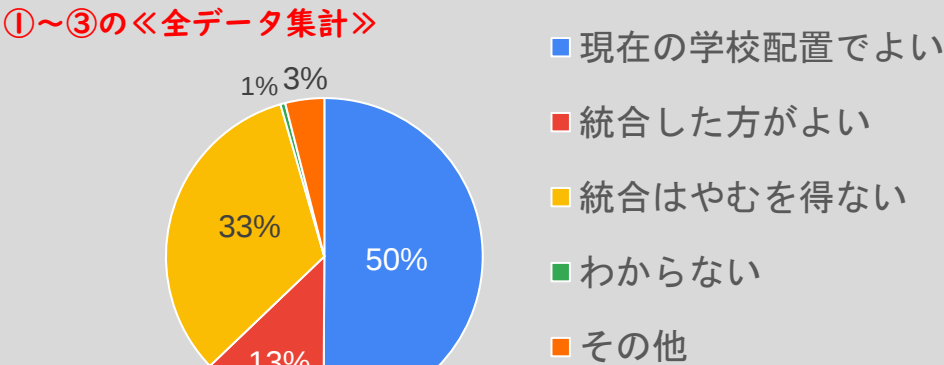
Q:あなたが考える「中学校」の1学年あたりの「学級数」は何学級程度が望ましいと思いますか。



①～③の「全データ集計」
・「2学級～3学級」が望ましい・・・70%

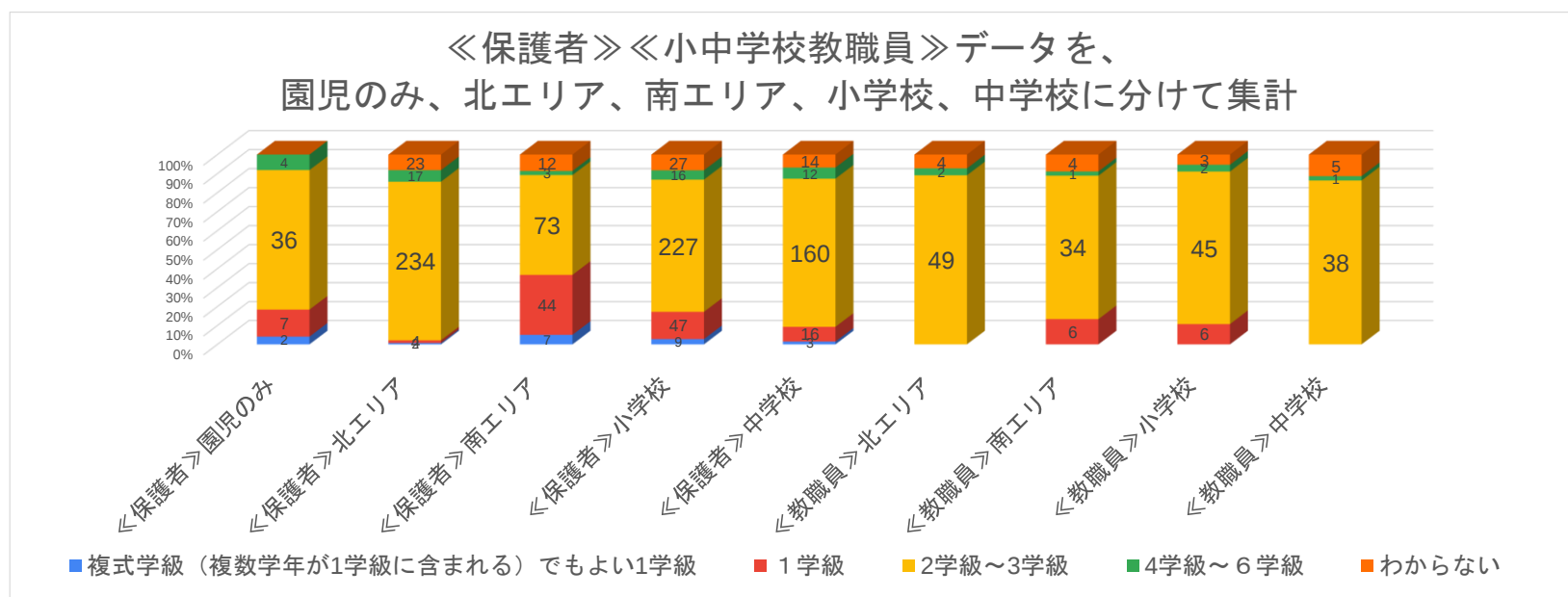
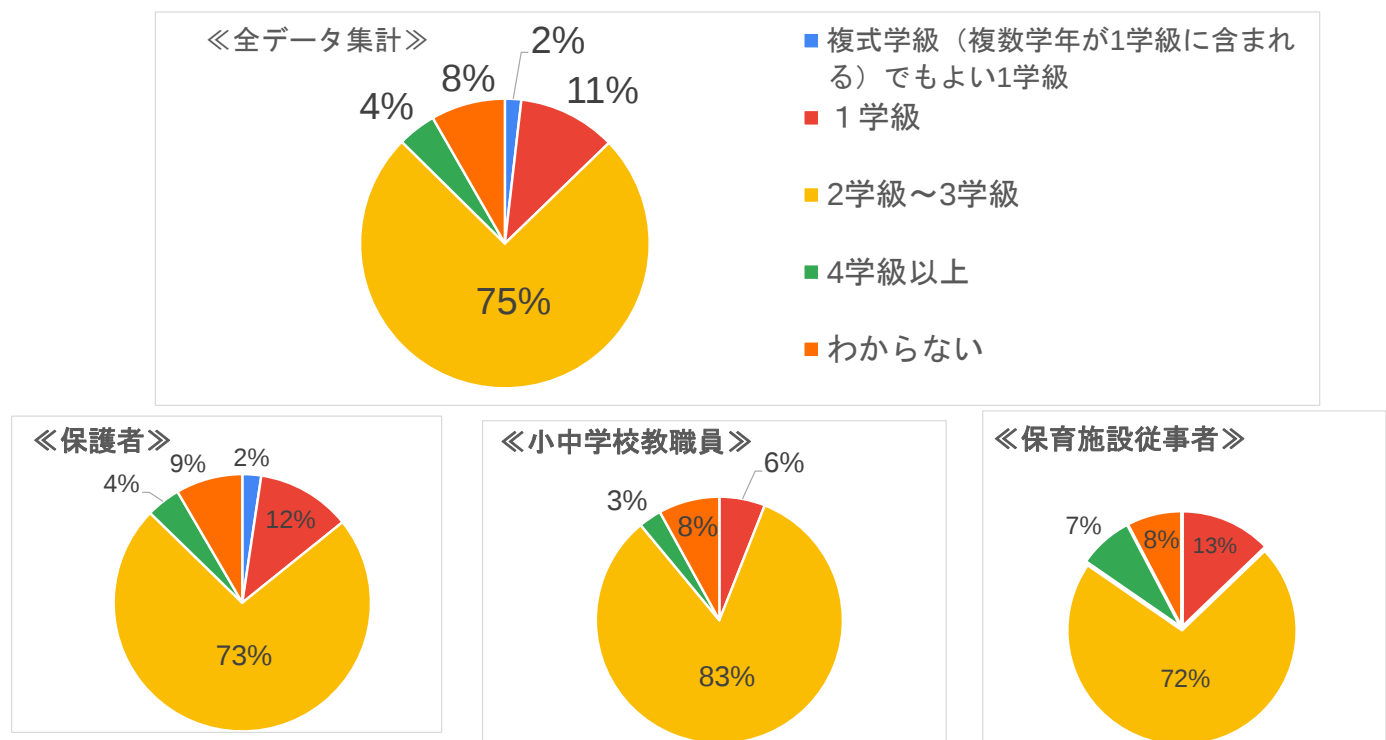


Q:今後、子どもたちが学ぶ「理想的な教育環境」について、どの方法が適当だと思いますか。



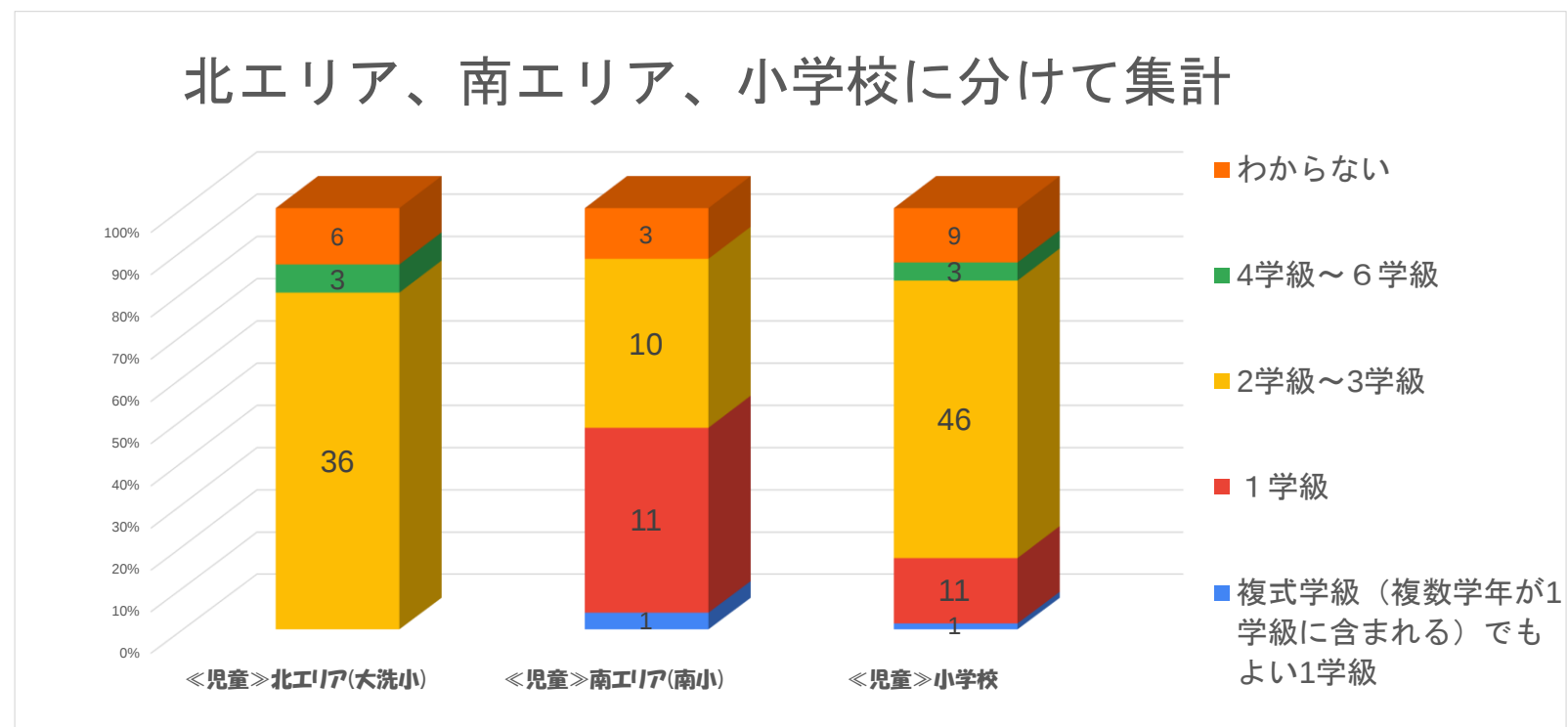
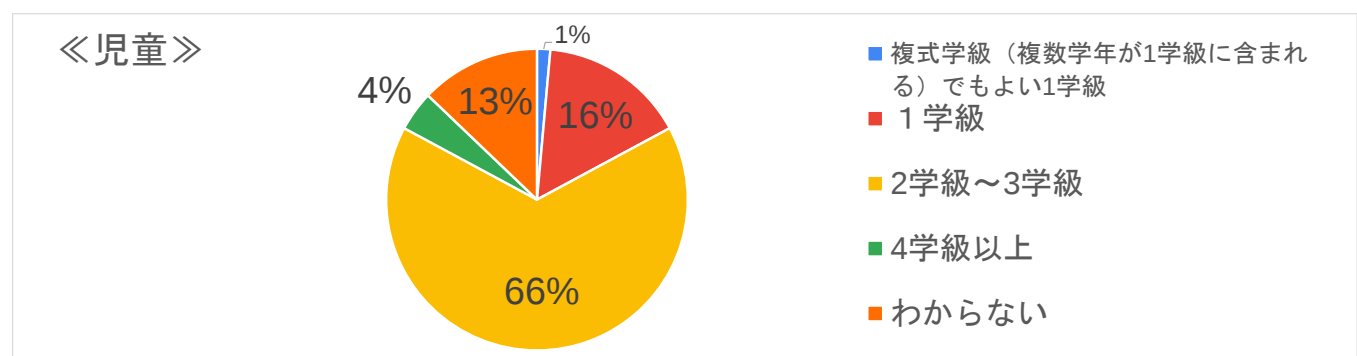
(クロス集計) 保護者[問⑦]、小中学校教職員[問④]、保育施設従事者[問③]

あなたが考える**小学校**の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。



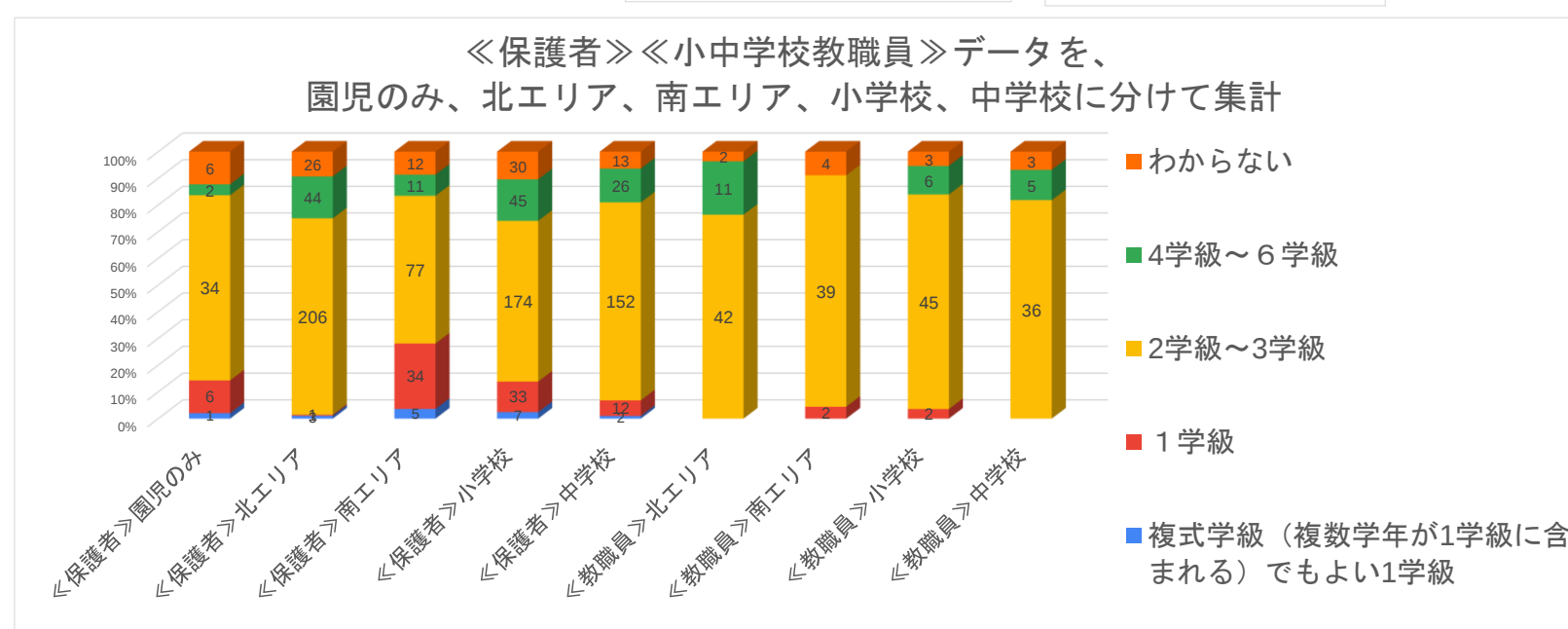
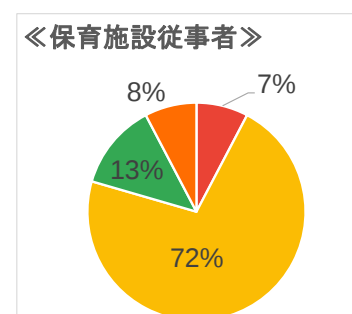
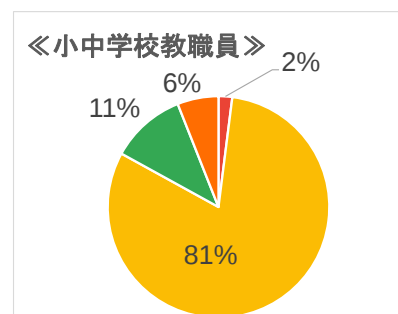
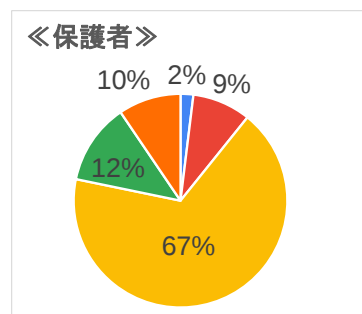
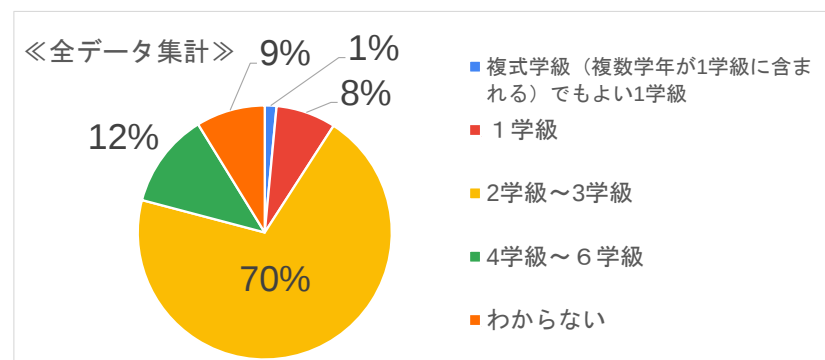
(クロス集計) 児童生徒[問④]

小学校の1学年あたりの学級数は**何学級**くらいが良いと思いますか。



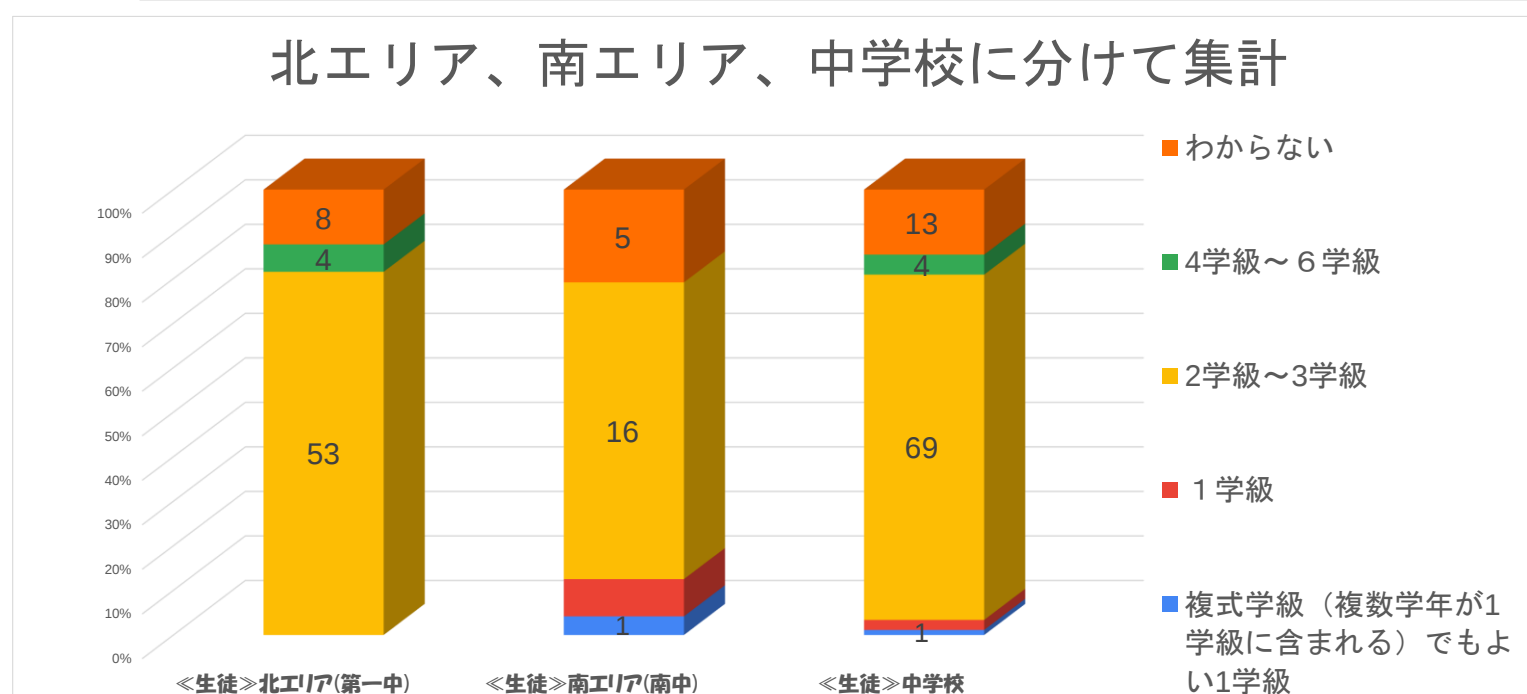
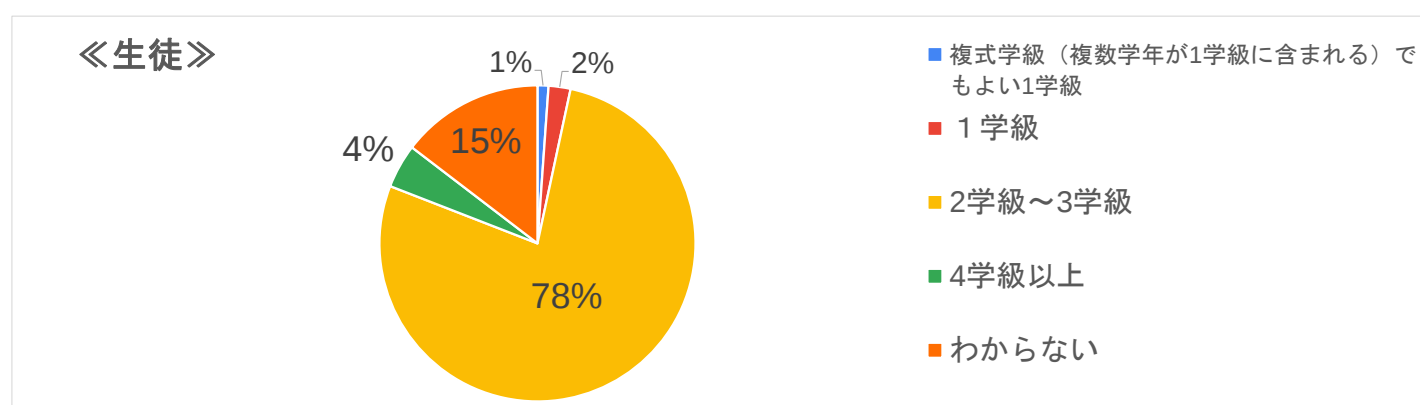
(クロス集計) 保護者[問⑧]、小中学校教職員[問⑤]、保育施設従事者[問④]

あなたが考える**中学校**の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。



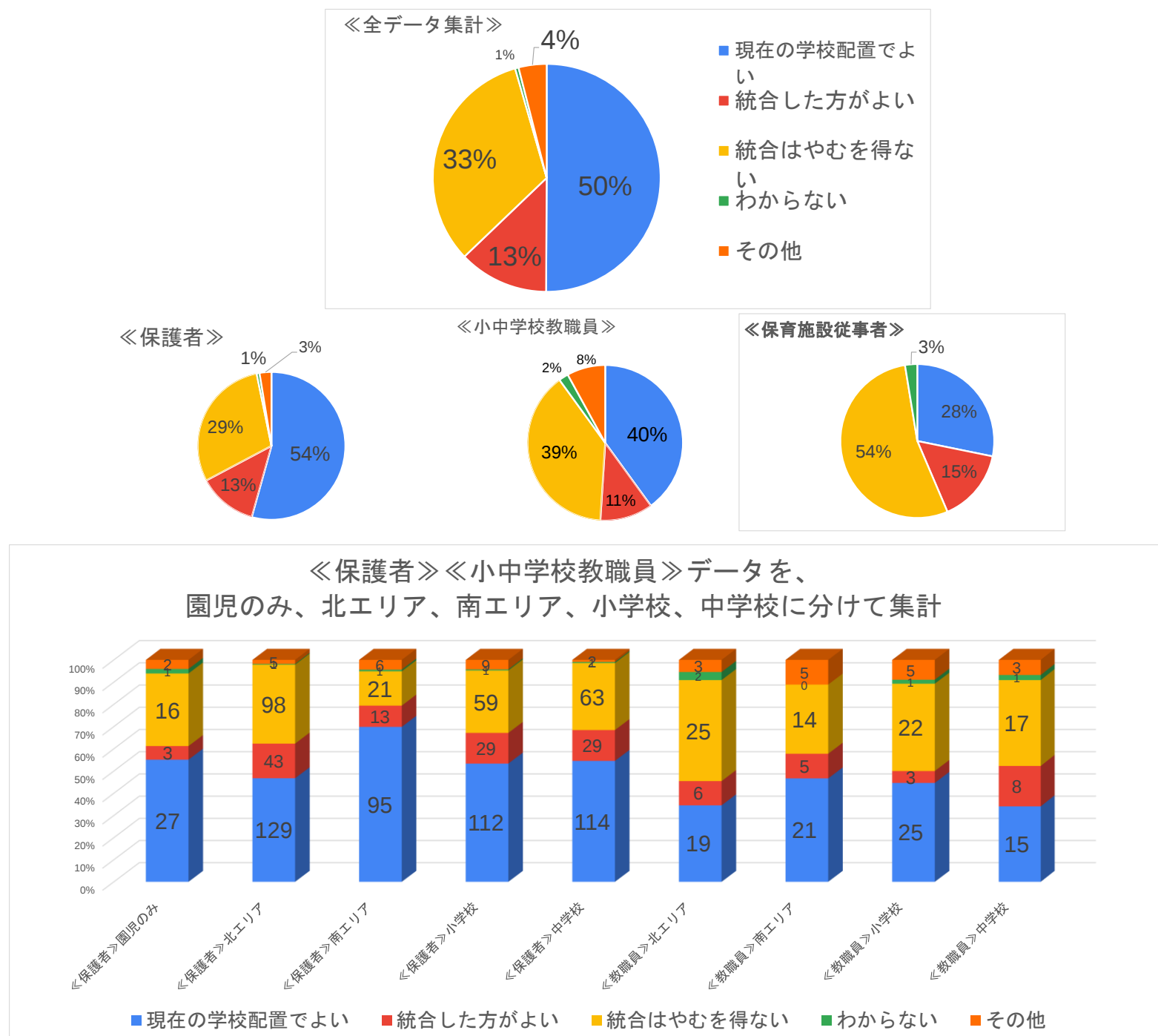
(クロス集計) 児童生徒[問④]

中学校の1学年あたりの学級数は**何学級**くらいが良いを思いますか。



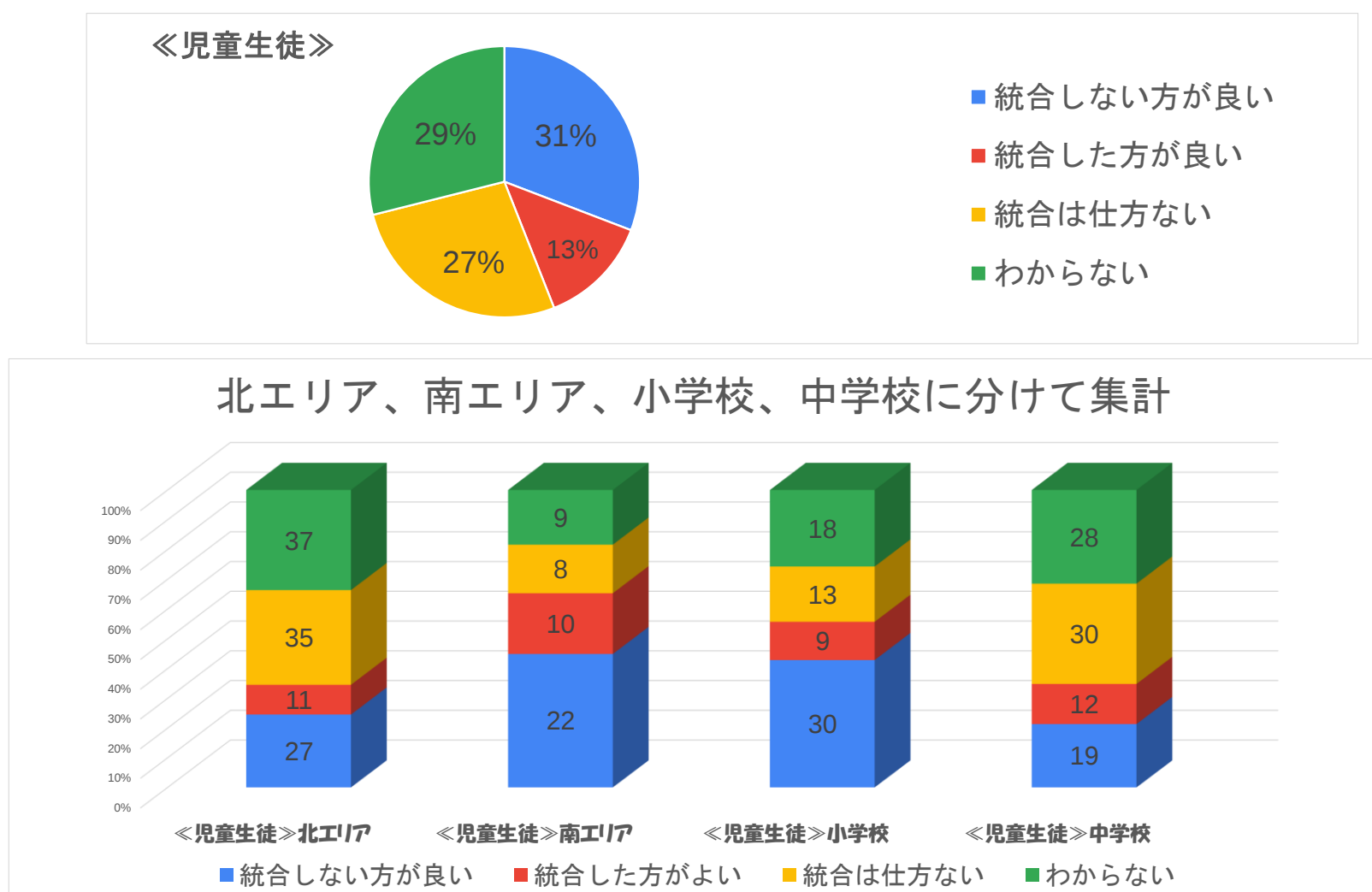
(クロス集計) 保護者[問⑩]、小中学校教職員[問⑦]、保育施設従事者[問⑥]

今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、どの方法が適当だと思いますか。



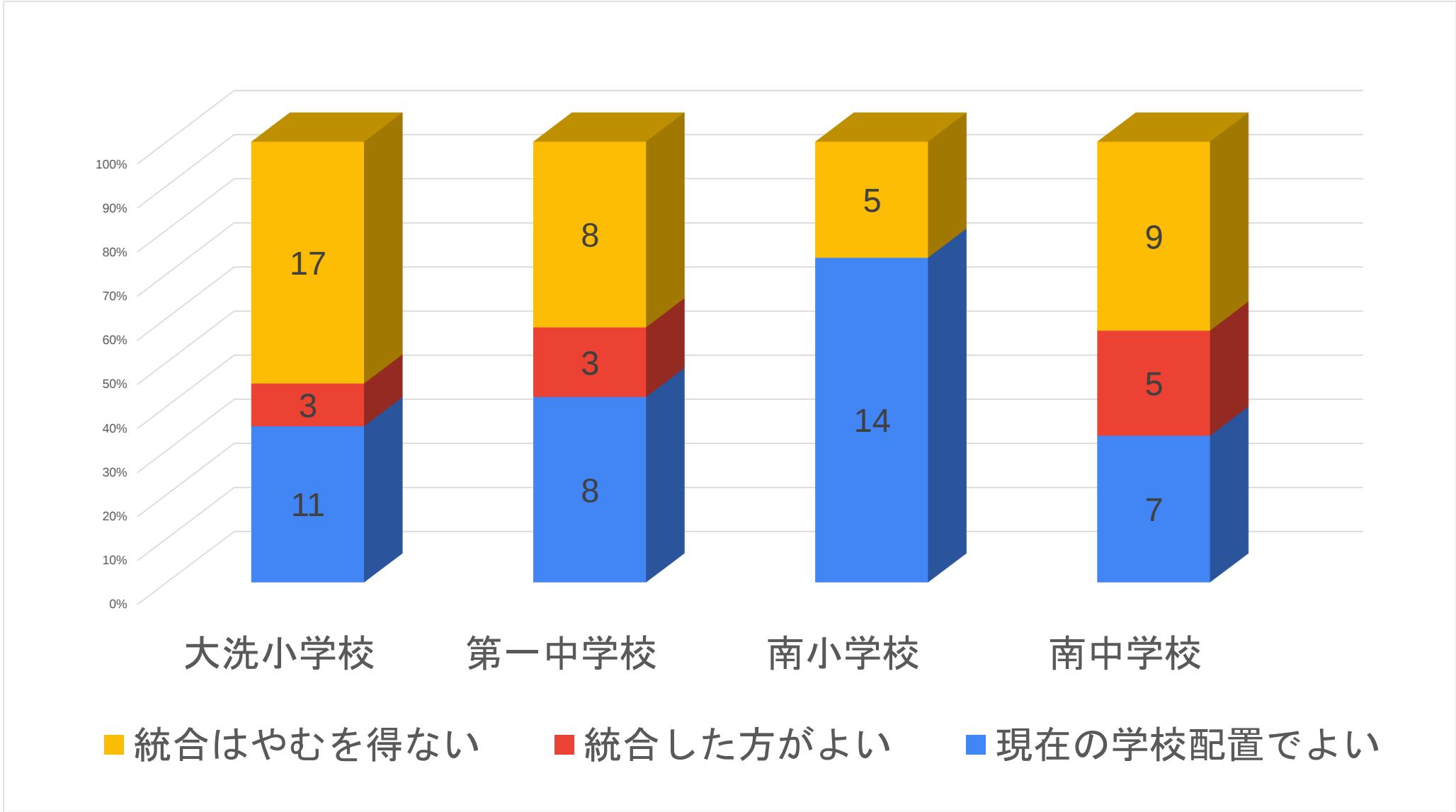
(クロス集計) 児童生徒[問⑥]

将来、学校を統合することになったら、どう思いますか。



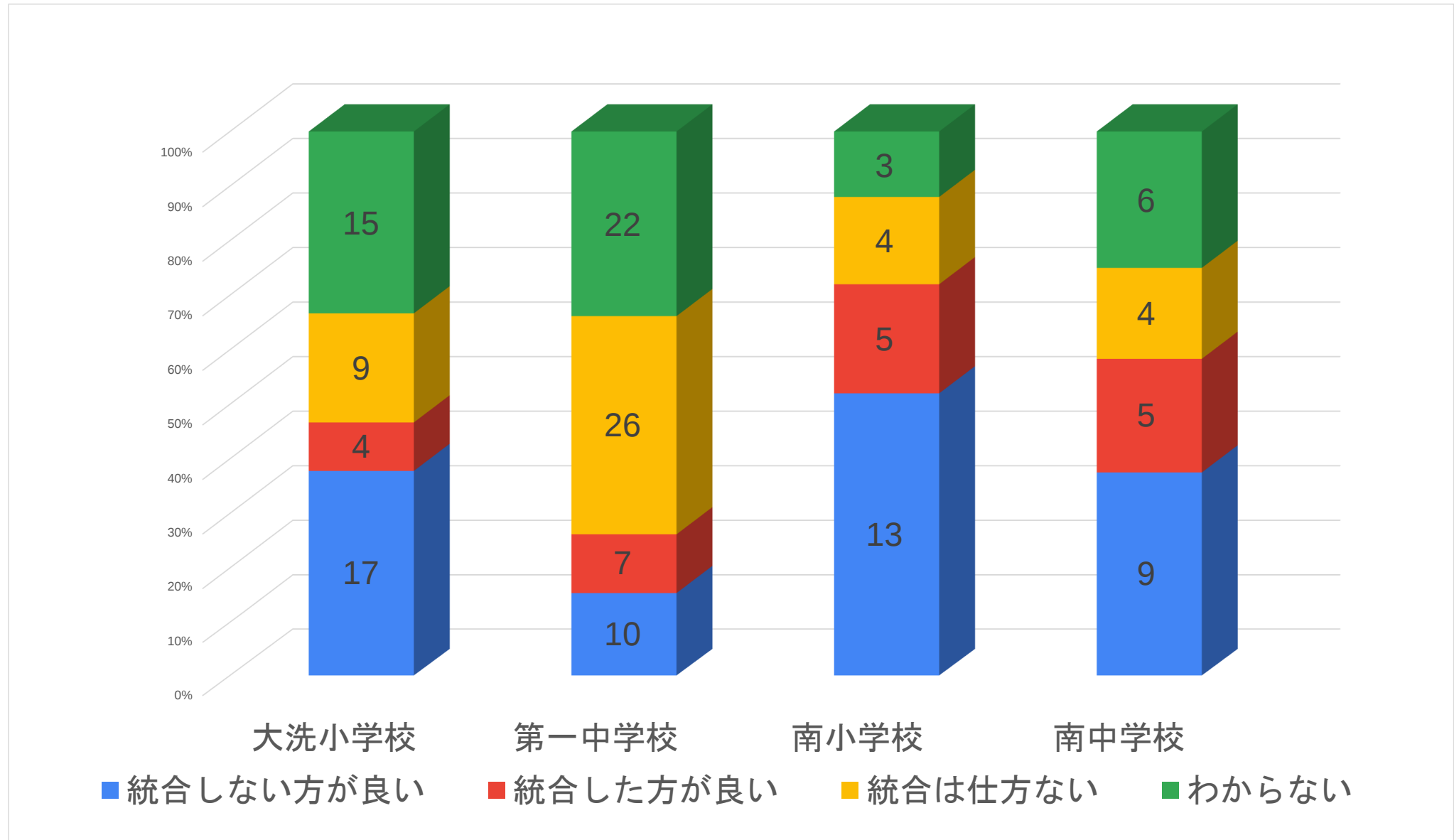
(クロス集計) 小中学校教職員[問⑦]

今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、どの方法が適当だと思いますか。



(クロス集計) 児童生徒[問⑥]

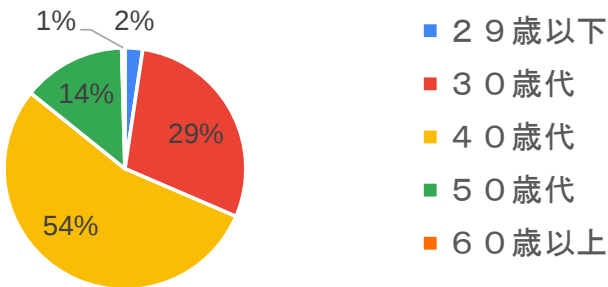
将来、学校を統合することになったら、どう思いますか。



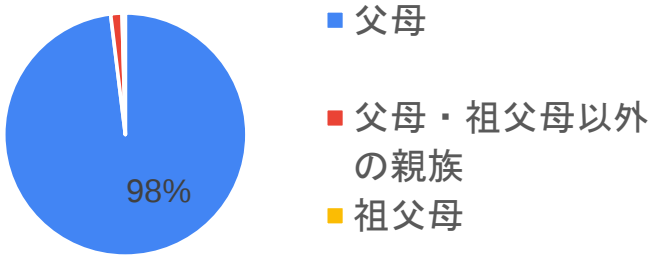
<<対象：保護者様>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(1ページ目)

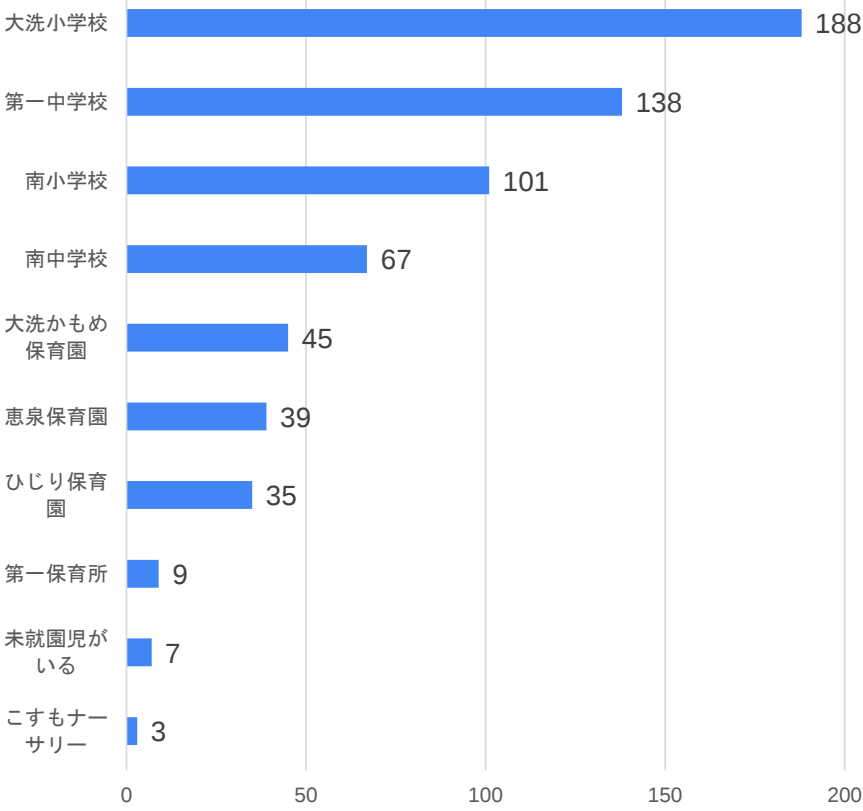
【問1】あなたの年齢について、お答えください。



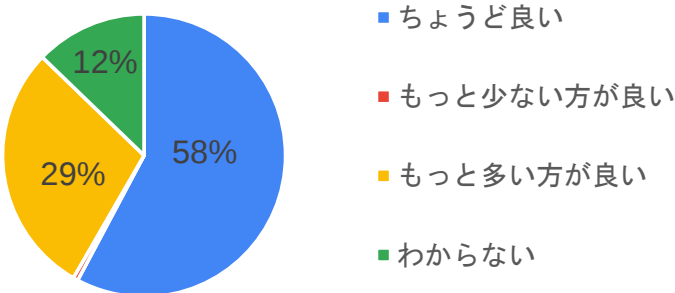
【問2】あなたのお子さまとの関係をお答えください。



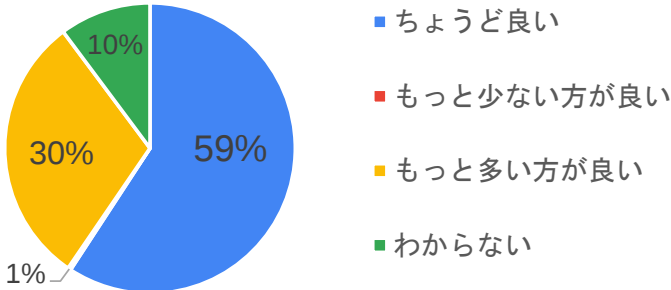
【問3】お子さまが通学・通所（園）している学校・保育所（園）について、お答えください。2人以上お子さまがいるご家庭は、全てのお子さまについてお答えください。



【問4】保育所（園）に通うお子さまをお持ちのご家庭に質問します。今後通う予定の小学校の児童数（全校児童数）について、お答えください。



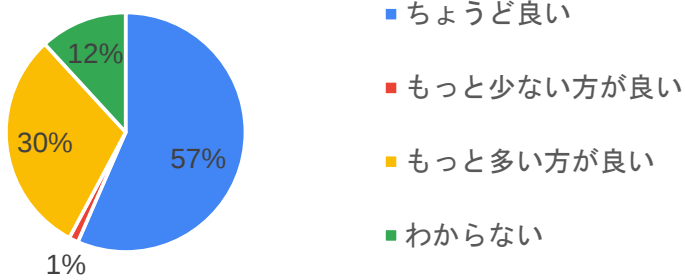
【問5-1】小学生をお持ちのご家庭に質問します。現在通っている小学校の児童数(全校児童数)について教えてください。



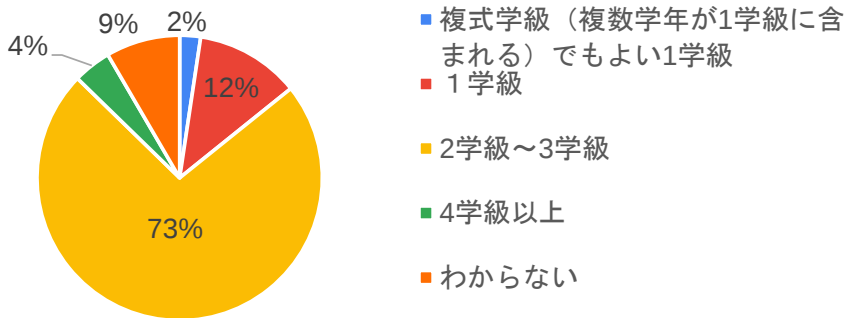
【問5-2】今後通う予定の中学校の生徒数(全校生徒数)について、教えてください。



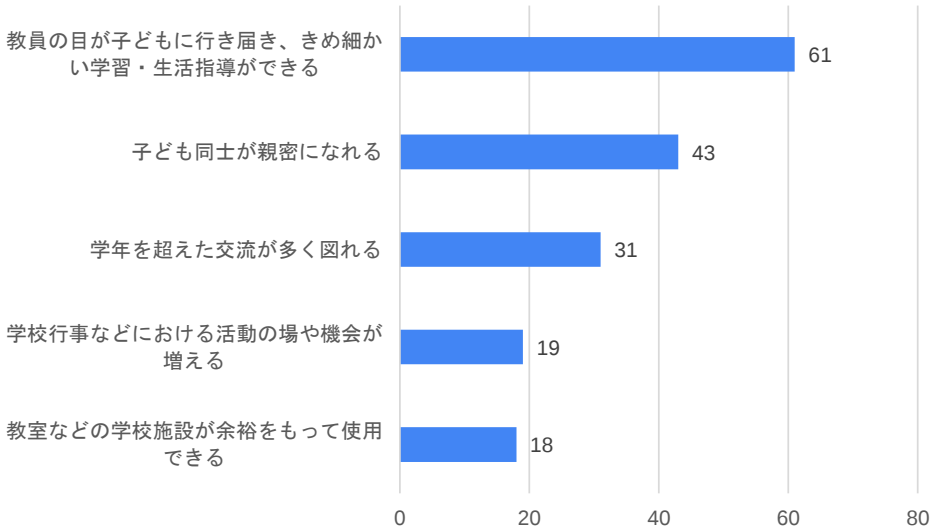
【問6】中学生をお持ちのご家庭に質問します。現在通っている中学校の生徒数(全校生徒数)についてお答えください。



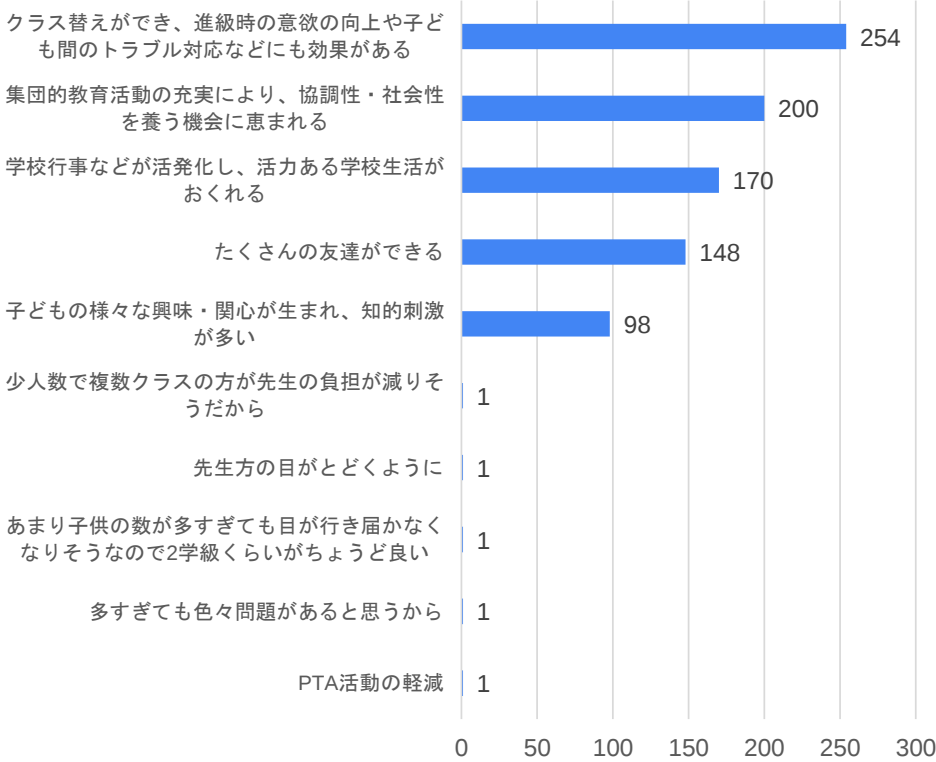
【問7】あなたが考える小学校の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。



[問7-1] 複式、1学級と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



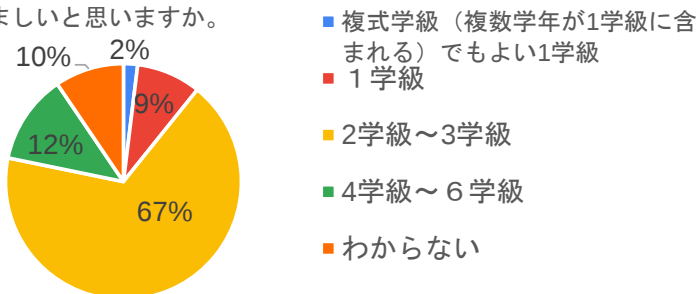
[問7-2] 2学級以上と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



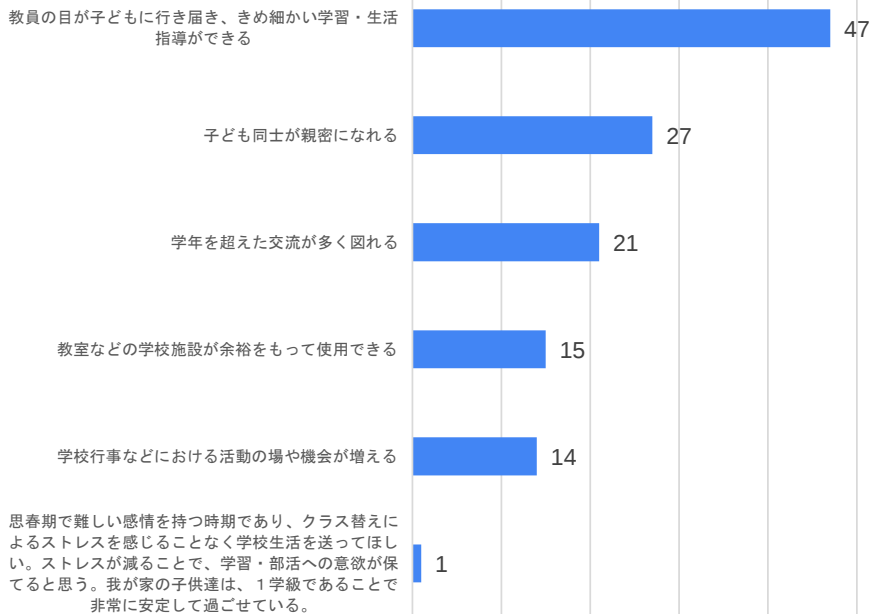
＜対象：保護者様＞

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査（2 ページ目）

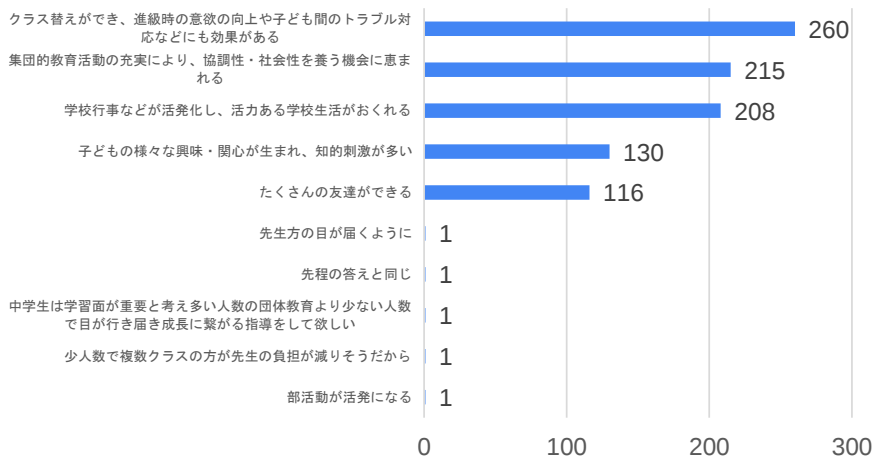
【問 8】 あなたが考える中学校の 1 学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。



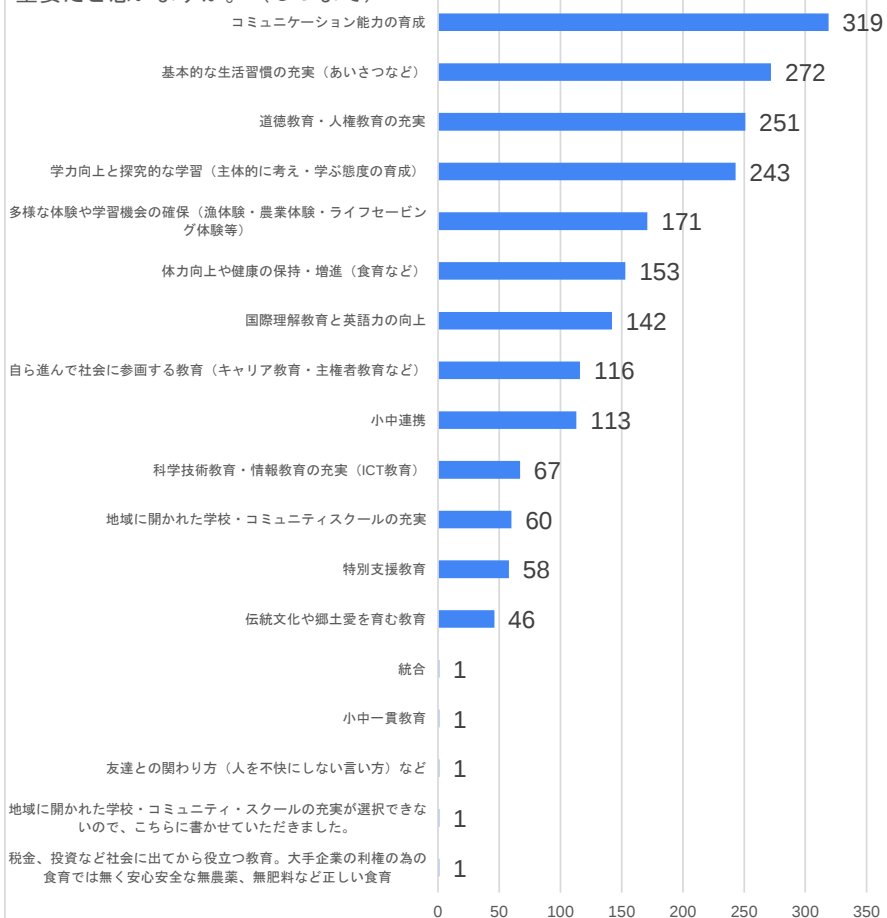
[問8-1] 複式、1学級と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



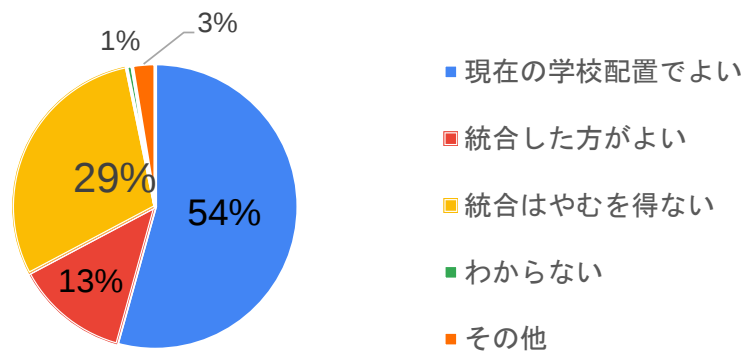
[問8-2] 2学級以上と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



【問 9】 児童生徒数が減少し、学校の小規模化が進んでいます。こうした中、今後、子どもたちの学びのためにどんな教育の中身が重要だと思いますか。（5つまで）



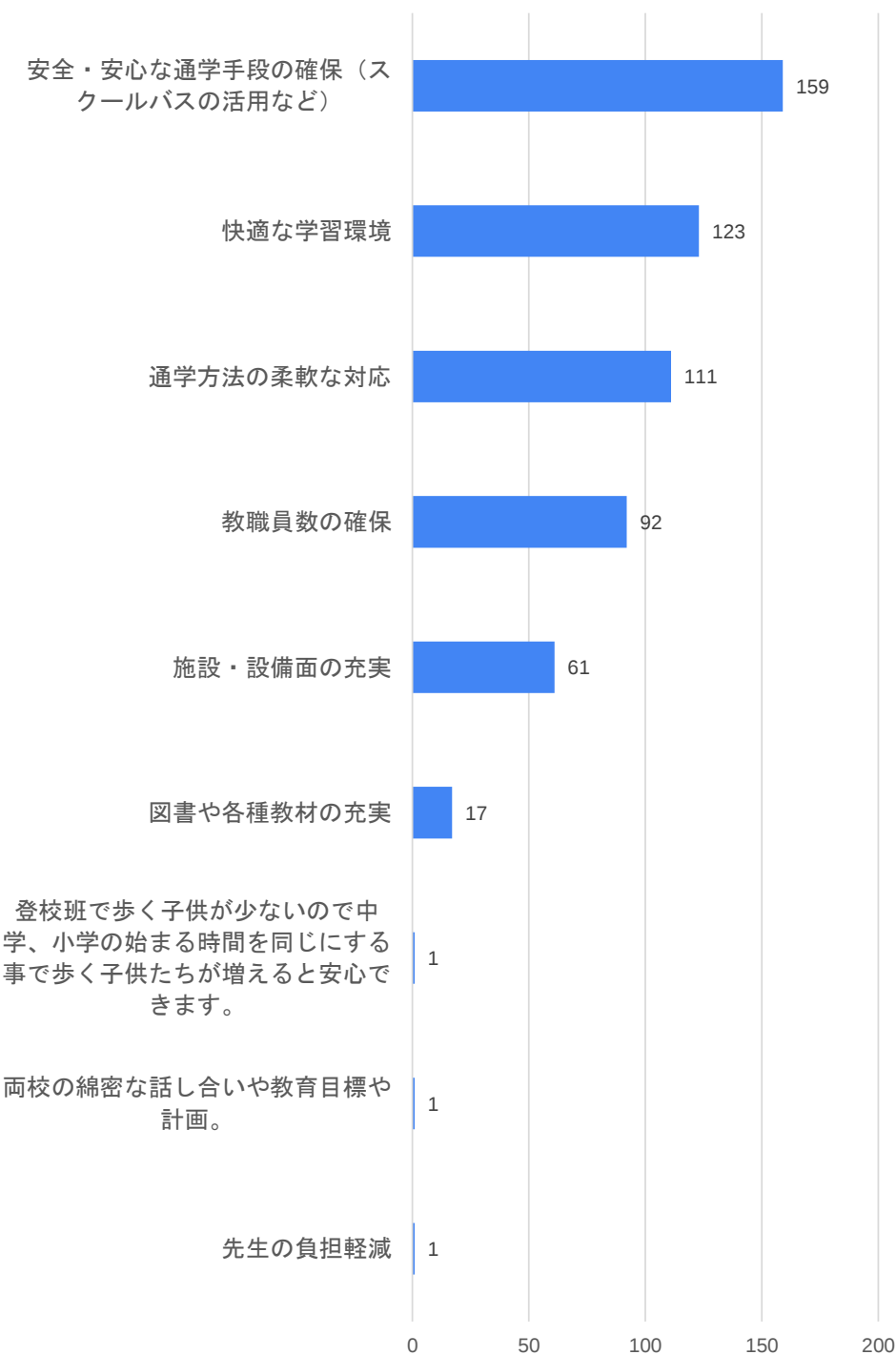
【問 1 0】 今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、どの方法が適当だと思いますか。



【問10-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。（※必須回答）

「別紙参照」

【問 1 1】 問10で「統合した方がよい」「統合はやむを得ない」と答えた方に聞きます。仮に、統合するとなった場合、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで）



【問12】 今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。（※任意回答）

「別紙参照」

≪対象：保護者様≫ ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問10-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。※必須回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
通学距離・登下校の負担や安全面への不安	約28%	最も多かったのは、統合によって学校までの距離が長くなり、徒歩や自転車で通えなくなる子どもが増えるのではないかと懸念である。特に小学校低学年では、長距離通学や送迎負担、悪天候時の安全確保、スクールバスの有無や運用方法など、日常生活に直結する問題として強く意識されている。家庭によっては送迎が難しく、統合が保護者負担の増加につながることを心配する声も多い。単に「遠くなるから嫌だ」というだけでなく、毎日の通学が成り立つか、子どもの安全が守られるかという、極めて現実的な観点から現状維持を支持している。
少人数の良さ（一人ひとりに目が届く、手厚い指導）	約20%	現在の学校配置を評価する理由として、少人数であるからこそ教員の目が子ども一人ひとりに行き届きやすく、きめ細かな指導や支援ができているという意見が非常に多かった。学習面だけでなく、生活面、心のケア、個別の課題への対応なども含めて、現在の規模だからこそ成り立っている安心感を挙げる保護者が目立つ。特に配慮を要する子どもや、学校生活に不安を抱えやすい子どもにとっては、今の環境の方が落ち着いて過ごせるという認識が強い。人数を増やすことよりも、今のように丁寧に見てもらえる環境を重視していることがうかがえる。
現在の学校生活・教育環境に満足している	約14%	「特に不満がない」「今のままで十分」「現在の環境に満足している」という趣旨の回答も多く見られた。現在の学校運営や先生方の対応、学校の雰囲気、学習環境、子どもの様子などを総合的に見て、大きな問題を感じていないため、あえて配置を変える必要はないという考えである。現に子どもが楽しく通っている、安心して任せられている、学校生活が安定しているという実感があることが、現状維持を望む根拠となっている。
環境変化による精神的負担・人間関係の不安	約10%	統合によって学校環境が大きく変わることで、子どもが精神的なストレスを受けるのではないかと不安も多く見られた。新しい人間関係への適応、友達関係の再構築、なじめない子どもの増加、不登校や不安定さの増加などを心配する声がある。特に在学中の児童生徒にとっては、途中で学校生活の基盤が変わること自体が大きな負担になると捉えられており、慣れ親しんだ環境で安心して学ばせたいという気持ちが強い。
地域性・学校ごとの特色や校風を残したい	約9%	各学校には長い歴史や特色、地域性、校風があり、それぞれの良さを守りたいという意見も多かった。学校ごとの落ち着いた雰囲気や、地域に根ざした安心感、小中連携の特色などを評価しており、単純に人数の論理だけでまとめてしまうことに慎重な姿勢が見られる。特に南小・南中側の穏やかな雰囲気や、地域とのつながりを重視する声が目立ち、統合によってそうした良さが薄れてしまうことへの懸念が示されている。
学校間の雰囲気・児童生徒の様子の違いへの不安	約7%	大洗小・一中側と、南小・南中側では、子どもたちの雰囲気や保護者の考え方、学校の風潮が異なるという認識を持つ保護者が一定数いた。特に、他校のトラブルや荒れた印象に関する話を聞いているため、統合によって現在の落ち着いた環境が損なわれるのではないかと不安が語られている。事実確認を前提としたものばかりではないが、「今の学校の雰囲気がよいから変えたくない」という保護者感情としてはかなり強いものがある。
地域に学校があることの意義・地元への愛着	約4%	学校は単なる教育施設ではなく、地域に根ざした存在であり、子どもが自分の暮らす地域の中で通学し、地域への愛着や安心感を育てる役割を果たしているという意見も見られた。地元で学ぶことによって、生活圏を理解し、安心して成長できることを重視する声である。学校が減ること自体への寂しさや、町内に複数の学校があることの意味を感じている保護者も一定数いた。
統合後の制度・運営面が不透明で不安	約3%	統合した場合にどちらの校舎を使うのか、制服はどうするのか、駐車場や送迎体制はどうなるのか、使わなくなった校舎はどう活用するのかなど、具体的な制度設計が見えないことへの不安も挙げられていた。統合の是非そのものだけでなく、「実際にどう運営するのか」が分からない段階で賛成できないという考えである。現状に大きな不満がない中で、不透明な再編に踏み切る必要性を感じにくいという意見とも言える。
段階的な連携はよいが、全面統合までは不要	約3%	学校間交流や合同行事、中学校段階のみの再編など、部分的な連携には理解を示しつつも、小学校段階から全面的に統合することには慎重な意見もあった。高校進学前に大勢と関わる機会を設けることには意義を感じつつ、日常的な通学や学校生活まで一体化する必要はないのではないかとこの立場である。つまり、現状維持か全面統合かの二者択一ではなく、中間的な方法を模索すべきだという考えが含まれている。
その他（理由なし・判断保留・条件付き）	約2%	「特に理由はない」「なんとなく」「よく分からない」など、明確な理由を示していない回答も一部見られた。また、将来的には統合もあり得るが、現時点ではまだ早い、具体的な条件が整えば考えられる、といった条件付きの意見も含まれる。現状維持を選びつつも、将来永続的に現状維持でよいとまでは言い切っていない保護者も一定数いることがうかがえる。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少子化・児童生徒数の減少への対応	約24%	最も多かったのは、少子化により今後さらに子どもの数が減っていくことを前提に、現在の学校数を維持するのは難しい、または合理的ではないという意見である。「子どもが少ない」「今後ますます減る」「2校ある必要を感じない」といった声が多く、将来を見据えると早めに統合を進めた方がよいという考えがうかがえる。現状だけでなく、今後の人口動向まで見据えた意見が多い点が特徴である。
多様な価値観・社会性・コミュニケーション力の育成	約14%	多くの子どもや多くの教員と接することで、多様な考え方や個性に触れ、協調性、思いやり、コミュニケーション力、社会性などが育まれるという意見が多く見られた。少人数の閉じた環境よりも、ある程度幅のある集団の中で関わり合い、刺激を受けながら成長してほしいという期待が強い。将来、より大きな社会に出たときに適応しやすくなるよう、学校段階から多様な人間関係を経験させたいという考えも含まれている。
クラス替え・複数学級の実現	約12%	1学年1クラスでは、9年間近く同じ顔ぶれになりやすく、人間関係や集団の雰囲気が固定されやすいことへの懸念が見られた。統合によって1学年あたりの人数が増えれば、クラス替えが可能になり、人間関係が固定化しにくくなるという期待がある。また、複数クラスになることで、子ども一人ひとりに合った集団形成や学びの場づくりがしやすくなると考えられている。
人間関係の固定化防止・逃げ場の確保	約10%	少人数・単学級では、もし相性の悪い友達やトラブルがあった場合に、関係を切り替えたり距離を取ったりすることが難しいという意見があった。小学校から中学校まで同じ人間関係が続くことに不安を感じる保護者もあり、統合によって新しい人間関係が生まれ、子どもが自分に合う居場所を見つけやすくなることが期待されている。単に人数が多い方がよいというより、心理的な負担の軽減や安心感の確保を求める声として読むことができる。
切磋琢磨や刺激のある学習・生活環境	約8%	人数が少ない学校生活では、競争心や刺激、互いに高め合う機会が不足するのではないかとこの意見があった。統合により児童生徒数が増えることで、学習面でも生活面でも刺激が生まれ、子どもたち同士が切磋琢磨しながら成長できる環境になることを期待する声が見られる。単なる競争ではなく、周囲から学び、自分の視野を広げる機会を増やしたいという趣旨が多い。
学校行事・集団活動の充実	約8%	少人数では、学校行事や集団で取り組む活動の実施に制約が出やすいとの意見があった。児童生徒数が増えることで、学校行事に活気が出るほか、学級活動や集団活動の幅も広がり、より充実した学校生活につながると考えられている。特に、人数が少なすぎると活動自体が成立しにくくなるという懸念が背景にあり、一定規模の集団を確保することの重要性が指摘されている。
部活動・団体競技・合奏等の選択肢拡大	約7%	中学校の部活動や、小学校・中学校での団体競技、吹奏楽など、一定数の人数が必要な活動について、統合の必要性を挙げる意見が見られた。生徒数が少ないと、部活動の選択肢が限られたり、活動そのものが成り立ちにくくなったりするため、統合によって選択肢や活動の幅を広げたいという考えである。学校生活の魅力や活力を維持する観点から、比較的具体的に挙げられていたテーマである。
教員配置・教育の専門性・手厚い指導体制	約7%	統合することで教員数を集約でき、専門免許を持つ教員の配置や、より専門性の高い授業づくりがしやすくなるという意見があった。音楽、理科、図工などの専門的な指導や、よりバランスの取れた教職員配置への期待が含まれている。また、人数がまとまることで教育体制そのものが整いやすくなり、結果として子どもたちにとってより手厚い教育につながるのではないかとこの見方も見られる。

学校間格差の解消・教育環境の公平性確保	約5%	町内の学校間で、児童生徒数、学習環境、体験機会、部活動、友人関係の広がりなどに差が生じていることを問題視する意見もあった。同じ町内でありながら教育条件に違いが出ている現状を改善し、より公平で均質な教育環境を整えるために統合すべきという考えである。教育方針の統一や、学校ごとの差をできるだけ小さくしたいという意識もここに含まれる。
施設維持費・学校運営の効率化	約3%	少ない児童生徒数の中で複数の学校施設を維持することは、費用面で無駄が大きいのではないかという意見も見られた。建物の維持費や学校運営にかかるコストを考えると、統合によって行政的にも効率的な体制にした方がよいという考えである。回答数としては多くないが、教育環境だけでなく、限られた財源をどう活用するかという現実的な視点が含まれている。

「統合はやむを得ない」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少子化・児童生徒数の減少により避けられない	約30%	最も多かったのは、少子化や出生数の減少、今後の児童生徒数の見通しを踏まえると、統合はやむを得ないという意見である。「子どもの数が少ない」「今後さらに減る」「将来的に見ても維持が難しい」といった声が非常に多く、積極的に統合を望むというよりも、現実的な人口動向を踏まえた判断として受け止めている保護者が多いことがうかがえる。現状維持を望む気持ちはありつつも、将来を考えるとやむを得ない、という姿勢が特徴的である。
多様な人間関係・社会性・視野の拡大	約13%	一定規模の集団の中で学ぶことにより、多様な価値観や考え方に触れ、コミュニケーション力、協調性、社会性を育んでほしいという意見が多かった。少人数の閉じた関係性の中では、視野が狭くなりやすく、将来社会に出たときの対応力に不安があるとする声もある。統合によって交流の幅が広がれば、子どもたちがさまざまな相手と関わりながら成長できる環境になることを期待している。
1学年1学級・少人数固定による人間関係の固定化	約12%	少人数・単学級の状態が続くことで、人間関係が固定され、子どもにとって逃げ場がなくなることを懸念する意見が多く見られた。特に、小学校から中学校までほぼ同じメンバーで過ごすことにより、友人関係の広がりやが乏しくなったり、トラブルが起きた際に環境を切り替えにくかったりする点が指摘されている。クラス替えができる規模の確保や、複数の居場所を持てる環境づくりの必要性を挙げる意見が目立った。
部活動・学校行事・集団活動の充実	約10%	人数が少ないことで、部活動の選択肢が限られたり、団体競技や学校行事の活気が失われたりすることを懸念する意見が目立った。特に中学校では、部活動の成立や選択肢の少なさを問題とする声が多く、統合によって活動の幅を広げてほしいという期待が見られる。また、運動会や体育祭、学校行事なども一定の人数がいてこそ充実し、学校生活の魅力につながるという考えが示されている。
クラス替え・複数学級の必要性	約8%	クラス替えができないこと自体を問題視する意見も多く、統合によって複数学級を実現したいという声が見られた。複数学級になれば、毎年または節目ごとに人間関係を再構築でき、学級経営にも柔軟性が生まれる。固定化した集団だけでなく、新しい出会いや刺激のある学校生活を送らせたいという思いが背景にある。
教員確保・教育体制・活動の幅の充実	約8%	統合によって教員数や支援スタッフの確保がしやすくなり、教育体制が充実するのではないかという意見も見られた。少人数校では教員配置に制約が出やすく、活動や指導の幅が狭まりがちであるため、一定規模に集約することで、より多様な授業やきめ細かな支援、安定した教職員体制が期待されている。単に人数を増やすだけでなく、教育の中身を充実させてほしいという意識が含まれている。
学校運営・施設維持費・財政面の効率化	約7%	児童生徒数が減少している中で複数の学校を維持することは、施設維持費や運営経費の面で効率が悪いのではないかという意見があった。「その分を教育に回してほしい」「維持費にかけるより学習環境の充実に使ってほしい」といった声があり、教育環境の充実と財政面の合理化をセットで考える保護者も一定数いることが分かる。
統合自体には慎重だが、条件が整うなら受け入れ可能	約5%	「本当は統合してほしくない」「今のままが望ましい」としつつも、児童生徒数の減少を考えると仕方がない、という慎重な受け止め方も多く見られた。そのうえで、統合するなら丁寧な議論、十分な説明、通学手段の確保、登下校の安全対策、保護者負担への配慮などが必要だという意見が示されている。やむを得ないと考えつつも、進め方には強い関心が寄せられている。
学校間・地域間の偏りや格差の是正	約4%	町内の学校ごとに人数差があり、教育環境や活動機会に偏りが出てしまうことへの問題意識も見られた。特に、少人数校では選択肢や人間関係の幅が狭くなりやすく、同じ町内で学ぶ子どもたちに差が生じることを懸念する声がある。統合によって地域差や学校差をできるだけ小さくし、より公平な教育環境に近づけてほしいという考えである。
通学距離・地域事情への不安を伴うやむを得ない判断	約3%	統合により学校が遠くなる子どもが出ること、南学区など地域によって負担感が異なることへの心配も見られた。特に小学生では通学距離や安全面への不安が強く、統合を受け入れるとしてもスクールバスなどの具体的な安全確保策が必要だという意見がある。つまり、統合そのものを否定するわけではないが、地域事情への配慮がなければ納得しにくいという保護者心理が表れている。

「その他」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校段階による考え方の違い（小学校と中学校）	約30%	小学校は少人数で目が行き届く環境が良く、中学校は多くの人と関わる環境が望ましいなど、学校段階によって考え方が異なるという意見。
統合の進め方・時期への配慮	約20%	在学中の統合は子どもや保護者に混乱を招くため、入学のタイミングなどに配慮すべきという意見。
通学・生活環境への不安	約15%	通学距離や生活リズムの変化など、統合による生活面への影響を心配する意見。
学校制度・教育環境の提案	約20%	フリースクールの設置や学力重視の学校配置など、新しい教育の形を提案する意見。
判断が難しい・意見を保留	約15%	家庭の状況や情報不足などから、どの方法がよいか判断が難しいという意見。

<<対象：保護者様>>
 ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問12】今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。
 ※任意回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少人数教育の良さ	約20%	少人数だからこそ、一人ひとりに目が届きやすく、安心して学べる環境があるという意見。今の規模を生かし、丁寧な指導や個別対応を大切にしてほしいという声が多かった。
統合への反対・慎重意見	約18%	学校統合に反対、または慎重に進めるべきという意見。人数だけで判断せず、子どもの負担やこれまでの学校生活を大切にしてほしいという声が見られた。
通学距離・安全面の課題	約15%	統合すると通学距離が長くなることや送迎負担の増加を懸念する意見。徒歩通学や安全な通学環境を重視する声が挙げられた。
学級規模・学習環境への要望	約12%	クラス人数の調整や少人数学級の導入など、より学習しやすい環境を整えてほしいという意見。教室環境や学習支援への配慮を求める声も見られた。
教育内容・支援体制の充実	約10%	学力向上、ICT活用、いじめ対策、スクールカウンセラー配置、不登校支援など、子どもへの支援体制を強化してほしいという意見。
学校間交流・合同活動の提案	約10%	学校統合ではなく、合同授業や行事、部活動などの交流を増やすことで課題を補えるのではないかという意見。小中連携の強化を求める声もあった。
学校の特色化・地域連携	約8%	漁業体験や地域文化など、大洗ならではの体験学習や地域との連携を生かした教育を進めてほしいという意見。
学校施設・運営への意見	約7%	駐車場や校舎利用、PTA、部活動、学童など学校運営や施設面に関する具体的な改善提案。学校生活をより良くするための環境整備を求める声が見られた。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校統合の早期実施・具体的な進め方	約30%	学校統合は早めに進めるべきという意見や、統合する場合の学校の場所、通学方法（スクールバス・自転車通学など）を整備してほしいという意見。施設の活用方法など具体的な進め方への提案も見られた。
教育環境の充実（授業・学習・学校生活）	約25%	授業環境の改善や行事の充実、少人数でも充実した学びや体験ができる環境づくりを求める意見。授業態度や学習環境の改善など、学校生活全体の質向上を望む声も見られた。
教職員体制・教育支援の強化	約20%	教員不足への対応や教職員の働き方、専門スタッフの活用など、教育体制の充実を求める意見。不登校や支援学級など多様な教育ニーズへの対応強化を望む声もあった。
部活動や学校活動の充実	約15%	生徒数が少ないことで部活動の選択肢が少ないため、統合や合同活動などにより活動の幅を広げてほしいという意見。学校行事の活気を取り戻してほしいという声も見られた。
学校と地域の魅力向上	約10%	子育て世帯を呼び込むためにも、学校や地域の魅力を高める取組が必要という意見。安全な通学環境や学童施設、図書館など教育環境の充実を求める声があった。

「統合はやむを得ない」を選んだ理由

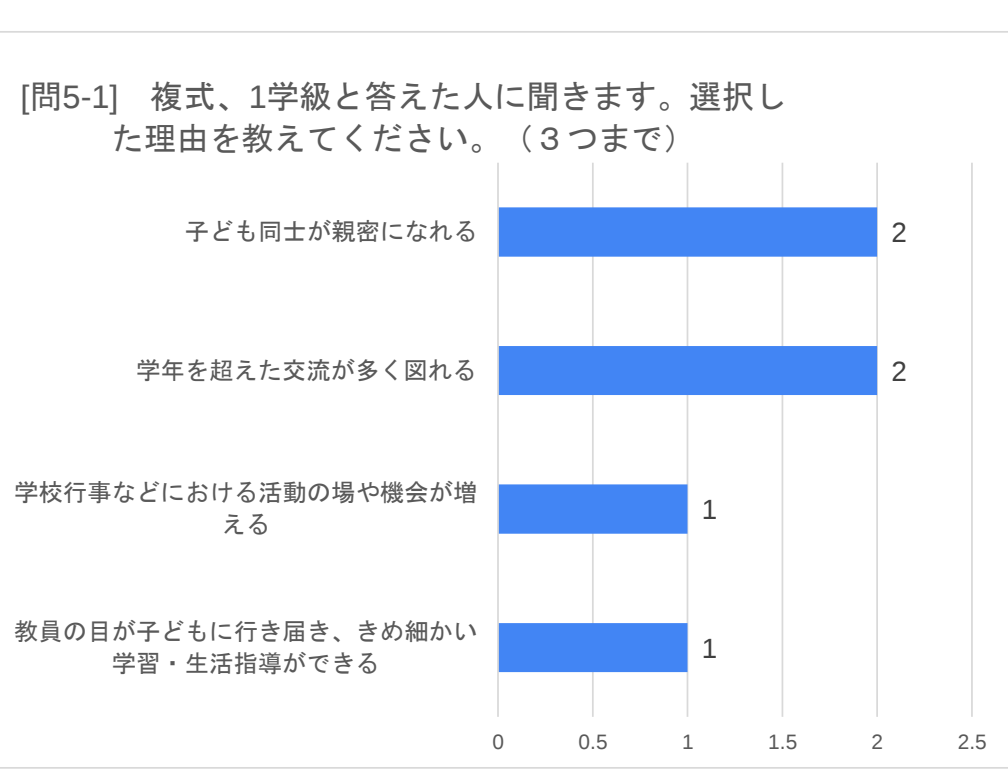
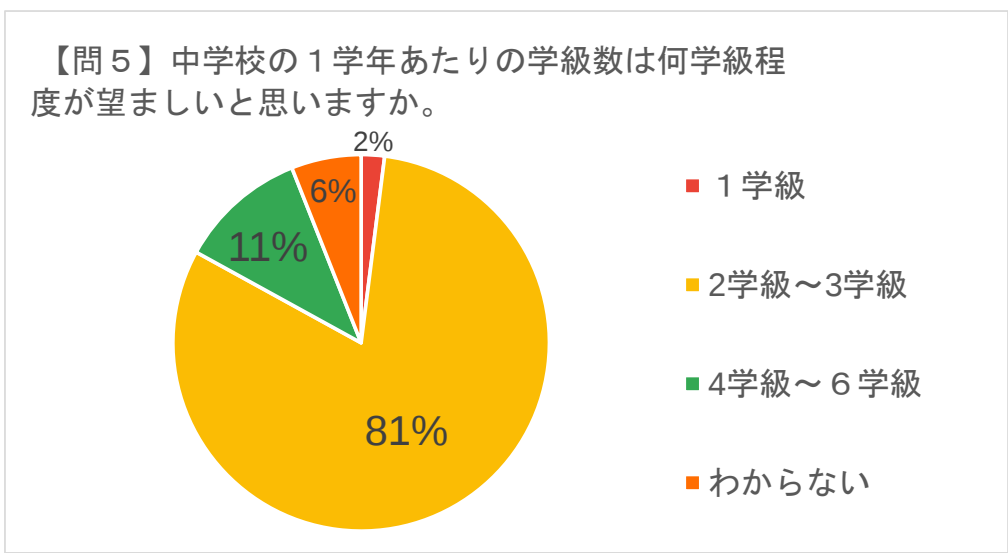
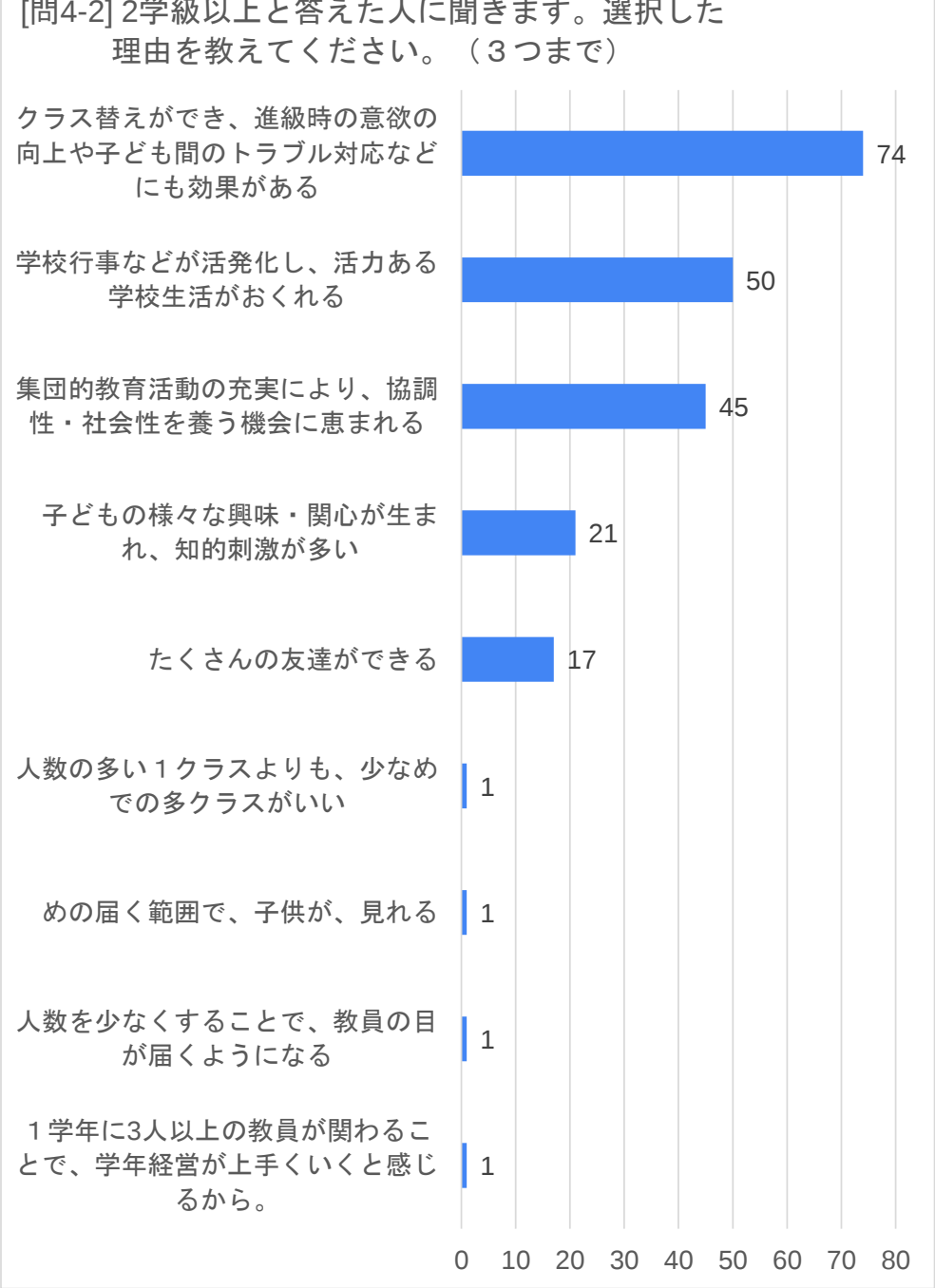
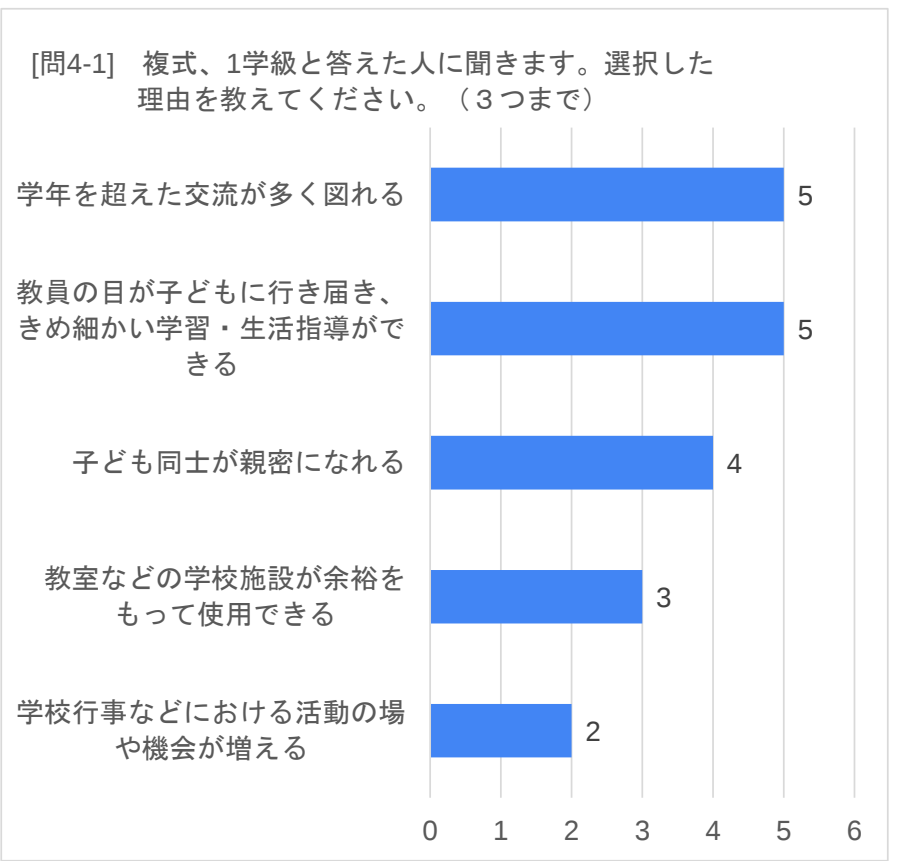
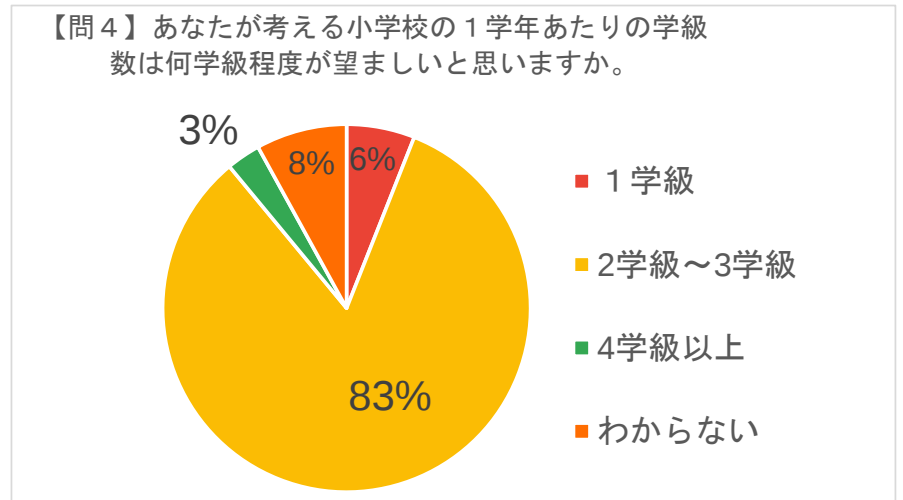
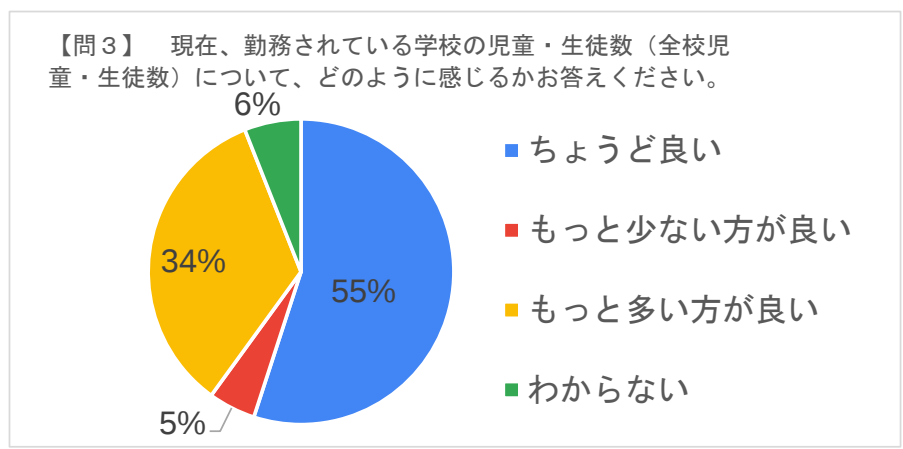
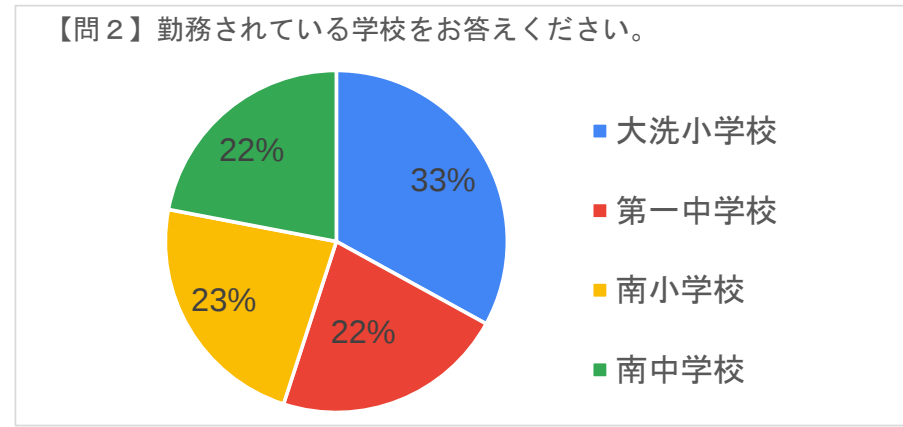
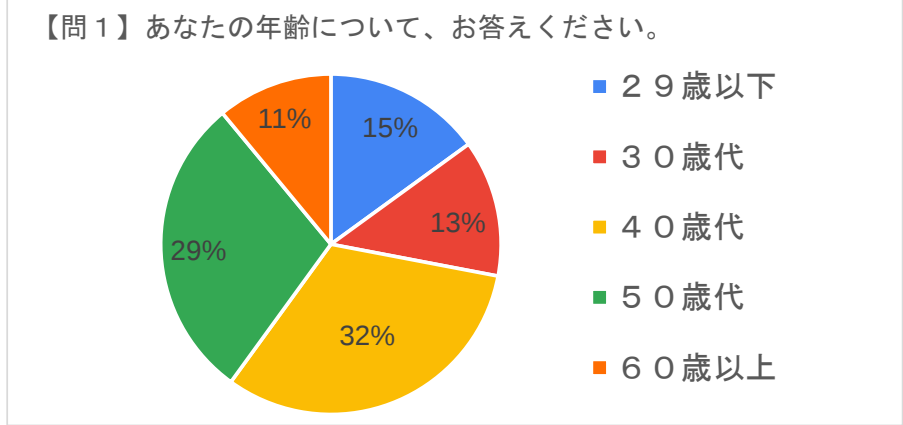
大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
統合の進め方・条件への提案	約30%	統合する場合は段階的な移行や統合時期への配慮が必要という意見。校舎の場所、スクールバス、駐車場など具体的な条件整備を求める声も見られた。
教育環境・教育内容の充実	約25%	ICT活用や英語教育、学校行事の充実など、教育内容の質を高めてほしいという意見。統合する場合でも子どもが安心して学べる環境づくりを求める声が多かった。
子ども支援・教育体制の強化	約20%	不登校支援、特別支援教育、教員配置など、子ども一人ひとりへの支援体制を充実させてほしいという意見。専門的支援や教職員体制の充実を求める声が見られた。
通学・生活環境への配慮	約15%	統合により通学距離が長くなることへの不安や、スクールバスの整備など通学環境への配慮を求める意見。地域による通学負担の差への配慮を求める声もあった。
学校と地域の魅力向上	約10%	学校や地域の魅力を高め、子育て世代が住み続けたい町づくりを進めてほしいという意見。地域と学校の関わりを生かした教育を望む声も見られた。

「その他」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
教育内容・教育力の向上	約40%	社会に対応できる力を育てるため、教育内容をより充実させてほしいという意見。
子どもに寄り添う学校づくり	約35%	子どもが安心して通え、悩みや人間関係に寄り添う学校であってほしいという意見。
学校存続・通学環境への配慮	約25%	地域の学校をできるだけ残してほしいという意見や、統合する場合の通学手段の整備を求める意見。

<<対象：小中学校教職員>>

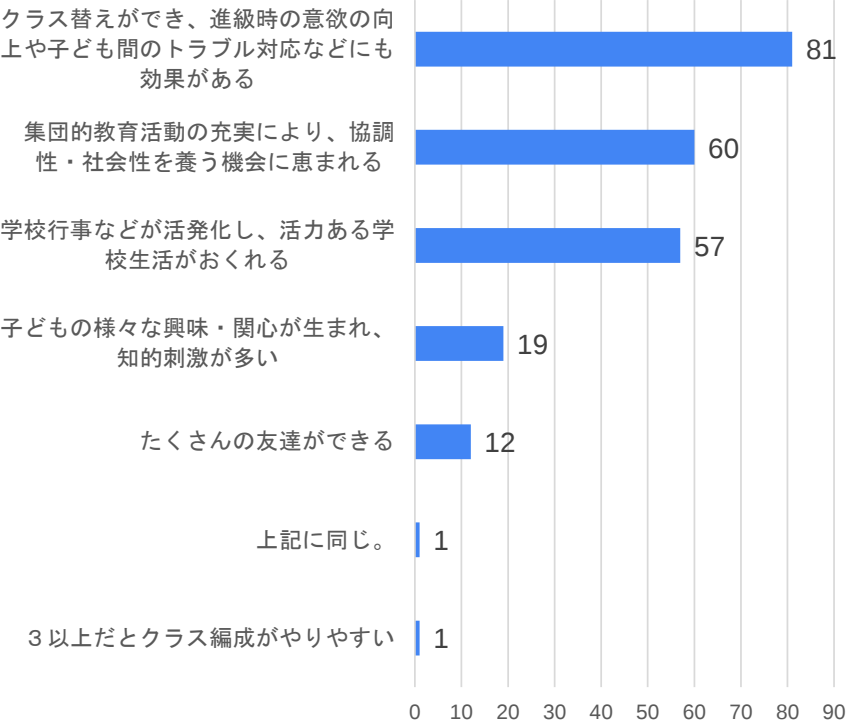
大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(1ページ目)



<<対象：小中学校教職員>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(2ページ目)

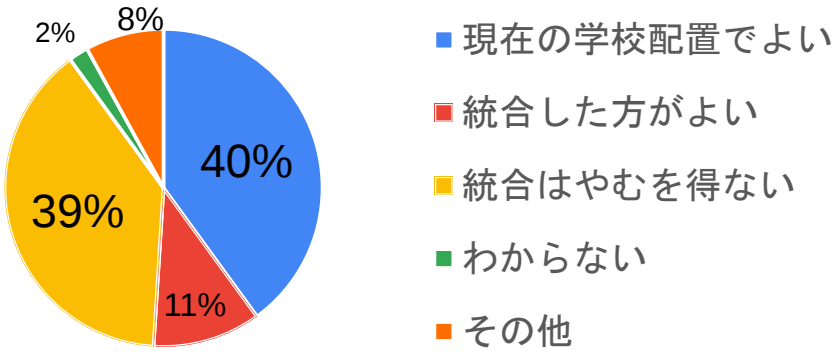
[問5-2] 2学級以上と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



【問6】 児童生徒数が減少し、学校の小規模化が進んでいます。こうした中、今後、子どもたちの学びのためにどんな教育の中身が重要だと思いますか。（5つまで）



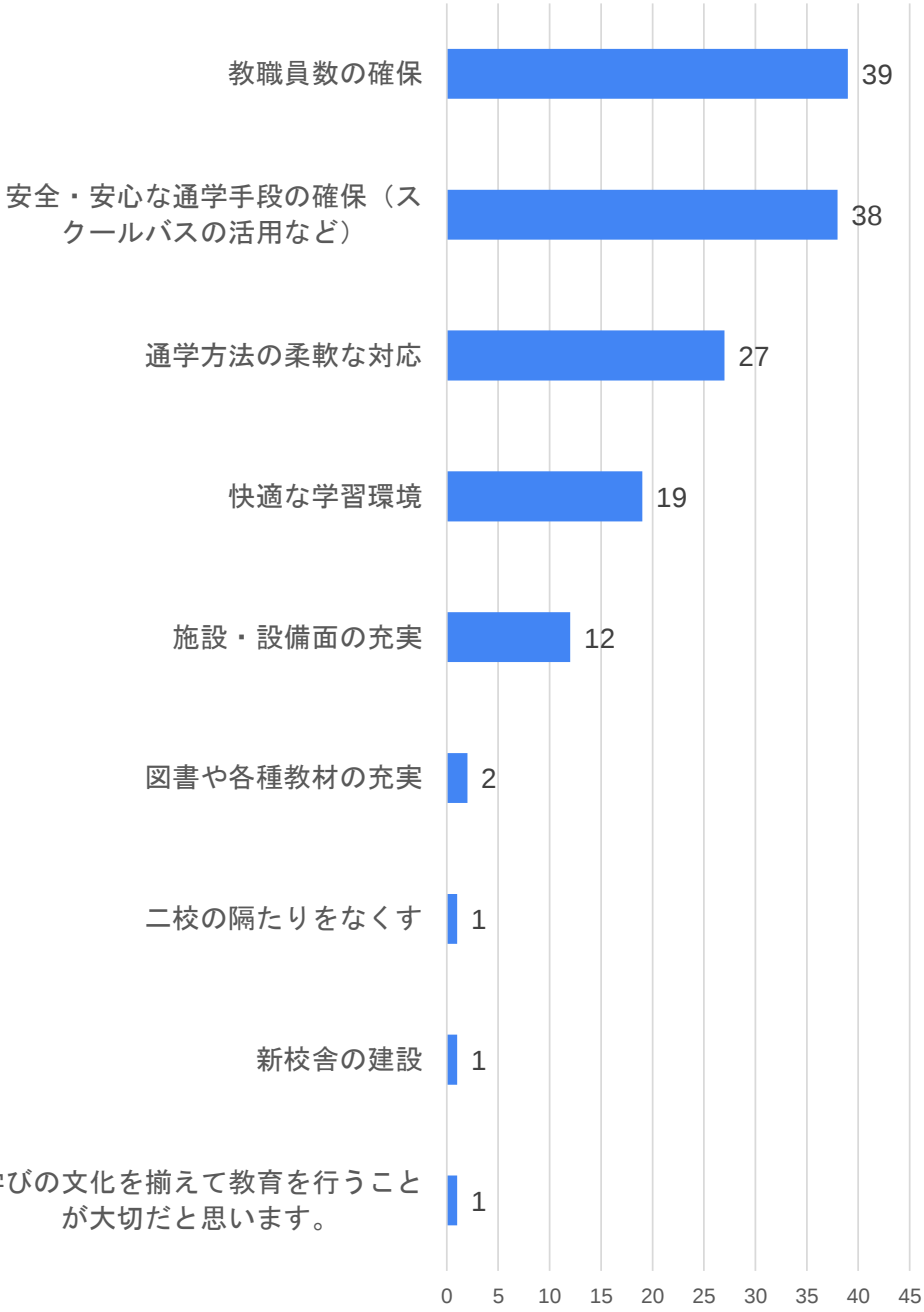
【問7】 今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、どの方法が適当だと思いますか。



【問7-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。（※必須回答）

「別紙参照」

【問8】 問7で「統合した方がよい」「統合はやむを得ない」と答えた方に聞きます。仮に、統合するとなった場合、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで）



【問9】 今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。（※任意回答）

「別紙参照」

<<対象：小中学校教職員>> ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問7-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。 ※必須回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校・地域の特色を生かした教育	約40%	各学校にはそれぞれの校風や地域性、教育の特色があり、その良さを生かした教育が行われているため、現在の配置を維持した方がよいという意見。地域と密着した教育や学校独自の取組を継続することが、子どもたちの成長にとって大切だと考えられている。
少人数教育の良さ	約25%	小規模校や少人数学級では、子ども一人ひとりの様子を把握しやすく、きめ細かな指導や支援ができるという考え。児童生徒の変化に気づきやすく、落ち着いた学習環境を保ちやすいことが利点として挙げられている。
通学距離・安全面への配慮	約20%	統合すると通学距離が長くなり、登下校の安全面や保護者負担に影響が出る可能性があるため、現在の配置が望ましいという意見。特に自転車通学や長距離通学による事故のリスクを心配する声が見られた。
環境変化や統合への不安	約15%	統合により学校環境や人間関係が大きく変わることへの不安や、教育活動・学校運営への影響を懸念する意見。統合による変化が子どもや教職員にとって負担になる可能性があるため、慎重に考えるべきとの声もあった。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
人間関係の固定化・単学級の課題	約50%	小中9年間同じクラスや同じ人間関係が続くことで関係が固定化し、トラブル時に環境を変えにくいという意見。統合により複数学級やクラス替えが可能となり、新しい人間関係を築く機会が増えると考えられている。
児童生徒数の減少への対応	約30%	児童生徒数の減少により単学級化が進んでいるため、一定の人数規模を確保する必要があるという意見。将来的な学校規模や教育環境を考えると統合が望ましいと考えられている。
教育環境・学校運営の充実	約20%	統合によって児童生徒数や教職員数が増え、教育活動や学校運営がより充実する可能性があるという意見。多くの人と関わる学習環境や、教職員体制の強化を期待する声が見られた。

「統合はやむを得ない」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少子化・児童生徒数の減少	約30%	児童生徒数が今後も減少する見込みであり、現在の学校数を維持することは難しいため、統合はやむを得ないという意見。将来的な学校規模や学校運営を考えると現実的な対応と捉えられている。
学級数の確保・単学級の解消	約15%	児童生徒数の減少により単学級化が進んでおり、クラス替えができない状況を課題とする意見。統合により複数学級を確保できれば、より柔軟な学級編成が可能になると考えられている。
人間関係・社会性の育成	約15%	一定規模の集団の中で多様な人と関わることで、人間関係の幅が広がり社会性が育まれるという意見。人数が増えることで新しい友人関係や交流が生まれる環境が望ましいと考えられている。
学校行事・教育活動の充実	約10%	児童生徒数が増えることで学校行事や集団活動が活発になり、教育活動の幅が広がるという意見。より活気のある学校生活につながることを期待されている。
学校間の人数差・教育環境の差	約10%	学校によって児童生徒数に差があり、教育活動のしやすさにも違いが生じているという意見。統合によって町全体で均衡のとれた教育環境を整えることが望ましいと考えられている。
学校運営・教職員体制の維持	約15%	児童生徒数の減少に伴い教職員数も減り、校務分掌や行事運営が難しくなるという意見。統合により一定規模を確保することで学校運営を安定させやすくなると考えられている。
財政・施設運営の効率化	約5%	学校施設の維持費や運営費を考えると、学校を統合することでコストを抑え、その分を教育環境の充実に活用できるという意見。

「その他」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校配置の判断は難しい	約30%	現在の学校配置にも統合にもそれぞれ良さがあり、どちらが最適か判断が難しいという意見。
義務教育学校など新しい形の提案	約25%	学校を残しながら連携を強める方法として、義務教育学校など新しい学校形態を検討すべきという意見。
教育環境・教職員体制の課題	約25%	教員の負担軽減や支援体制の充実など、より良い教育環境を整える必要があるという意見。
地域性・地域との関係	約20%	学校は地域の核でもあるため、地域性や地域との関係を踏まえて慎重に検討すべきという意見。

<<対象：小中学校教職員>> ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問9】 今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。※任意回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
現在の学校配置・地域性の維持	約30%	地域ごとの特色や子どもたちの良さを生かすため、現在の学校配置を維持した方がよいという意見。地域ごとの教育環境や学校文化を大切にすることが重要という声が見られた。
学校運営・教育環境の改善	約30%	学級規模の見直しや支援体制の充実など、落ち着いた学習環境を整えることが必要という意見。教職員が本来の教育活動に集中できるよう、業務負担の調整も求める声があった。
多様な教育ニーズへの対応	約25%	外国籍児童の増加や支援が必要な児童への対応、日本語教育や国際教育の充実などを求める意見。多様な背景を持つ子どもに合わせた支援体制づくりが必要という考えが見られた。
学校の将来像や制度の提案	約15%	特認校の設置や義務教育学校など、新しい学校制度の検討を提案する意見。地域の状況に応じて柔軟な学校のあり方を検討することが必要という声があった。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
統合の進め方・移行への配慮	約40%	学校の良さや伝統を生かすため、段階的な統合や移行期間を設けるなど、丁寧に進める必要があるという意見。統合に向けて子どもや学校現場が混乱しないよう、十分な準備や配慮が必要という声が見られた。
教職員体制・働き方への配慮	約35%	教職員の負担軽減や支援員配置など、働きやすい環境づくりが必要という意見。教育活動を充実させるためにも、教職員体制の整備が重要という考えが挙げられていた。
学校運営・意思決定のあり方	約25%	現場の意見を反映した学校づくりや、学校運営に関する情報共有を進めてほしいという意見。現場の声を踏まえながら、学校運営を進めていくことが大切という考えが示されていた。

「統合はやむを得ない」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
教職員体制・働きやすい環境の整備	約30%	教員や支援員を増やし、教職員が安心して働ける環境を整えることが必要という意見。教育の質を保つためにも、十分な人員配置が重要という声が見られた。
統合後の学校づくり・学校運営	約30%	学区の違いや学校文化を尊重しながら、子どもが安心して通える学校づくりを進めてほしいという意見。統合に向けて子どもや地域がスムーズに関わるための準備や配慮が必要という声があった。
学校規模・学校制度の提案	約25%	中学校は統合して複数学級にする、小学校は2校を維持するなど、学校規模のあり方についての提案。子どもの発達段階や通学環境を踏まえた柔軟な制度設計が必要という意見が見られた。
人口減少への対応	約15%	人口を増やす取組や地域全体の課題として教育環境を考えるべきという意見。教育だけでなく、地域の将来を見据えた視点で検討する必要があるという考えが挙げられていた。

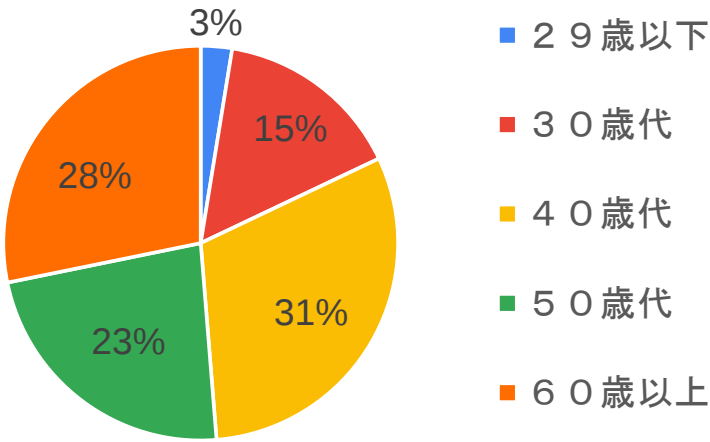
「その他」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校と地域コミュニティの役割	約70%	学校は地域コミュニティの拠点として大切な役割があるという意見。
地域住民の理解と合意形成	約30%	学校のあり方は、地域住民の理解や納得を得ながら進めるべきという意見。

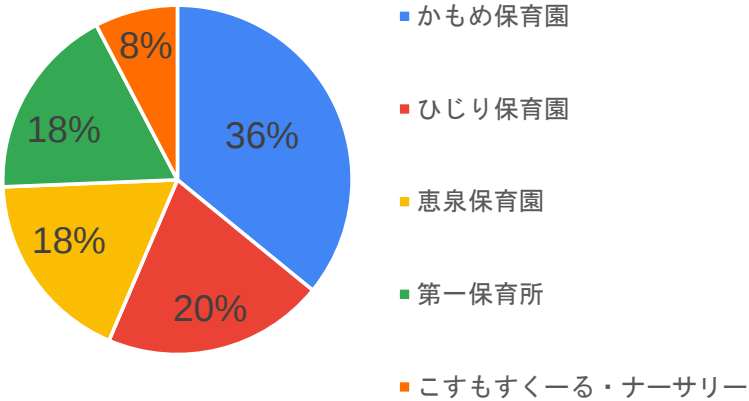
<<対象：保育施設従事者>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(1ページ目)

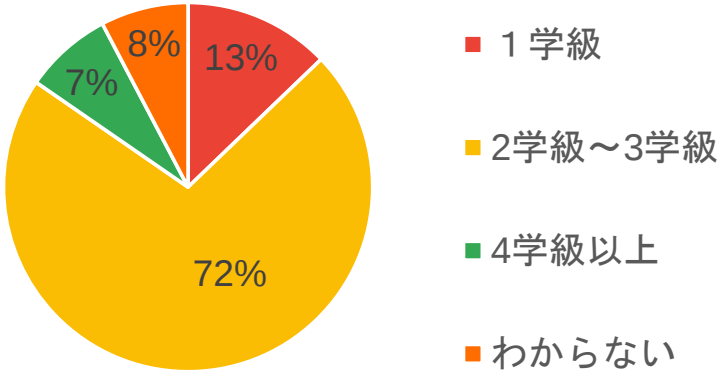
【問 1】 あなたの年齢について、お答えください。



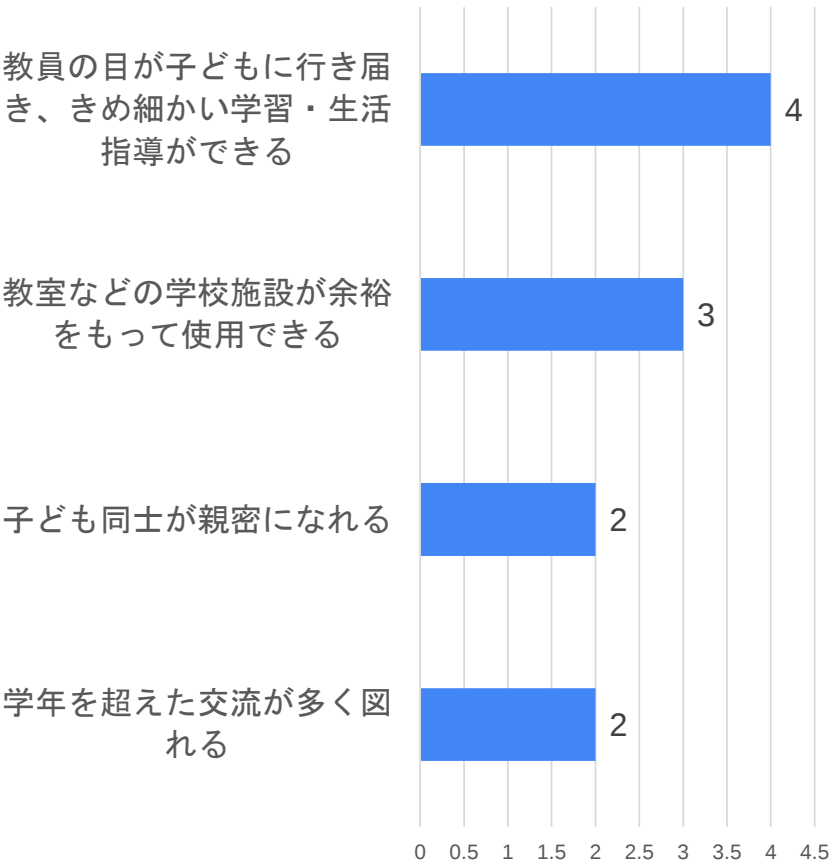
【問 2】 勤務されている施設をお答えください。



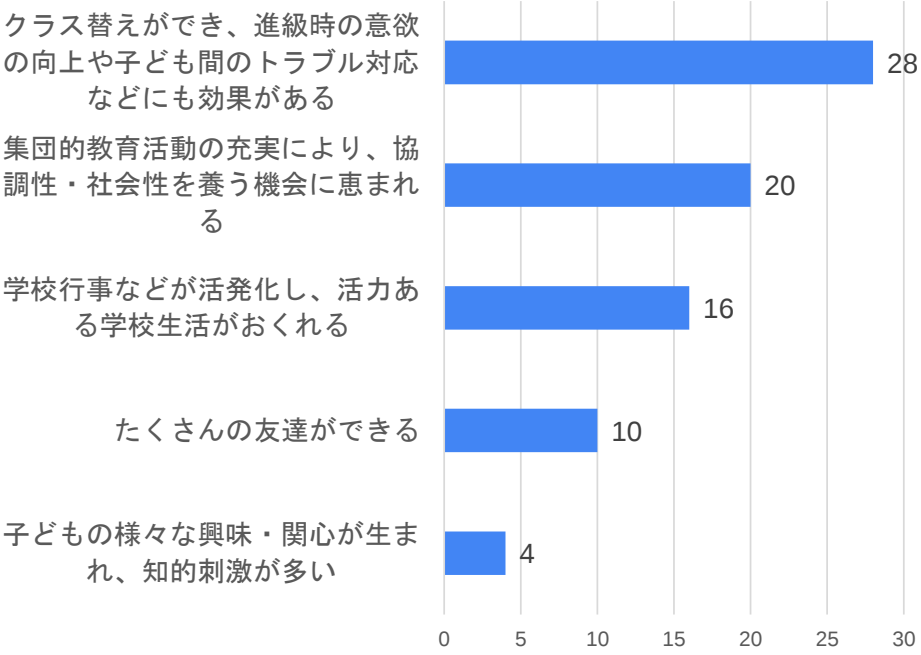
【問 3】 あなたが考える小学校の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。



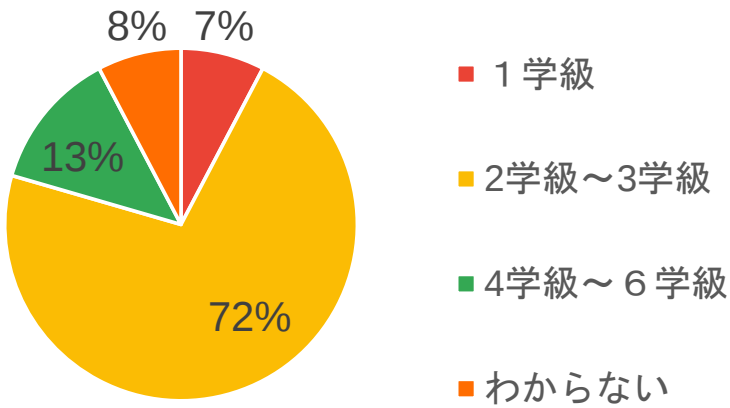
[問3-1] 複式、1学級と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



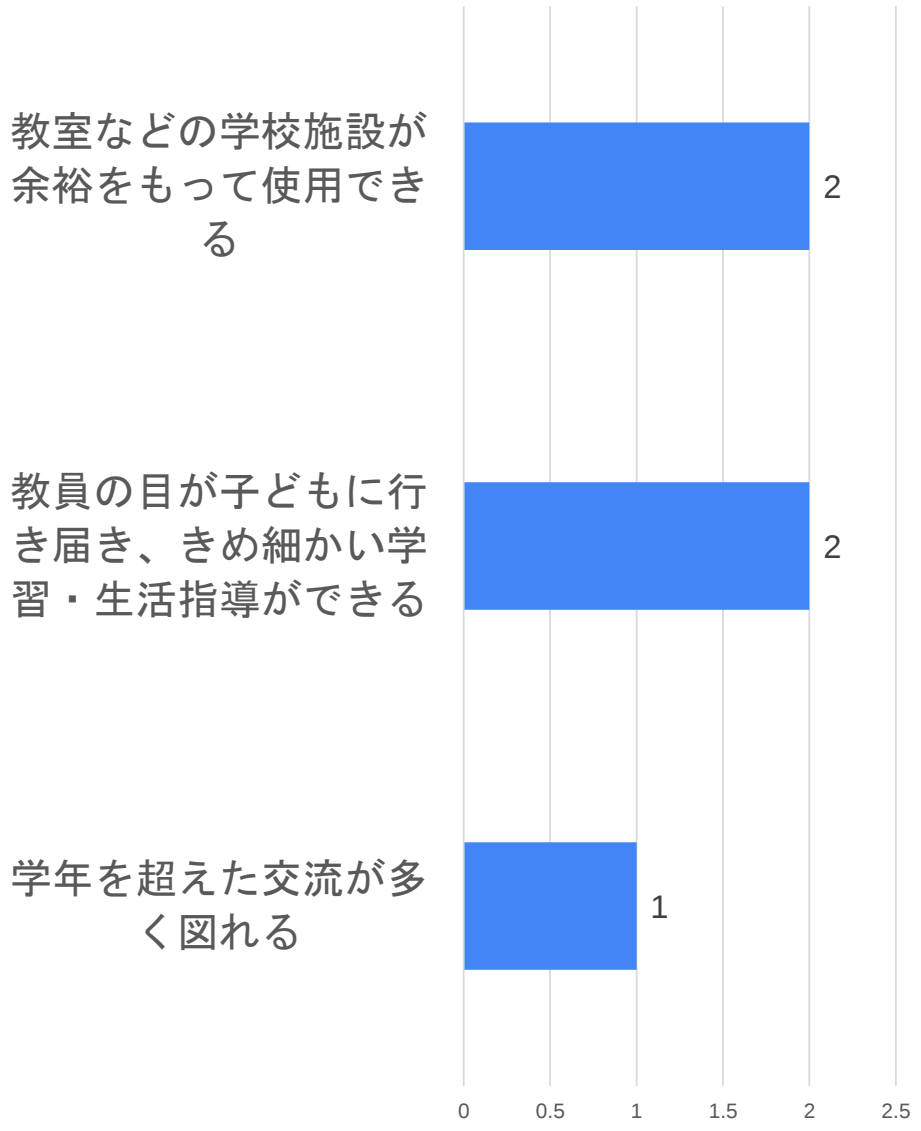
[問3-2] 2学級以上と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



【問 4】 あなたが考える中学校の1学年あたりの学級数は何学級程度が望ましいと思いますか。

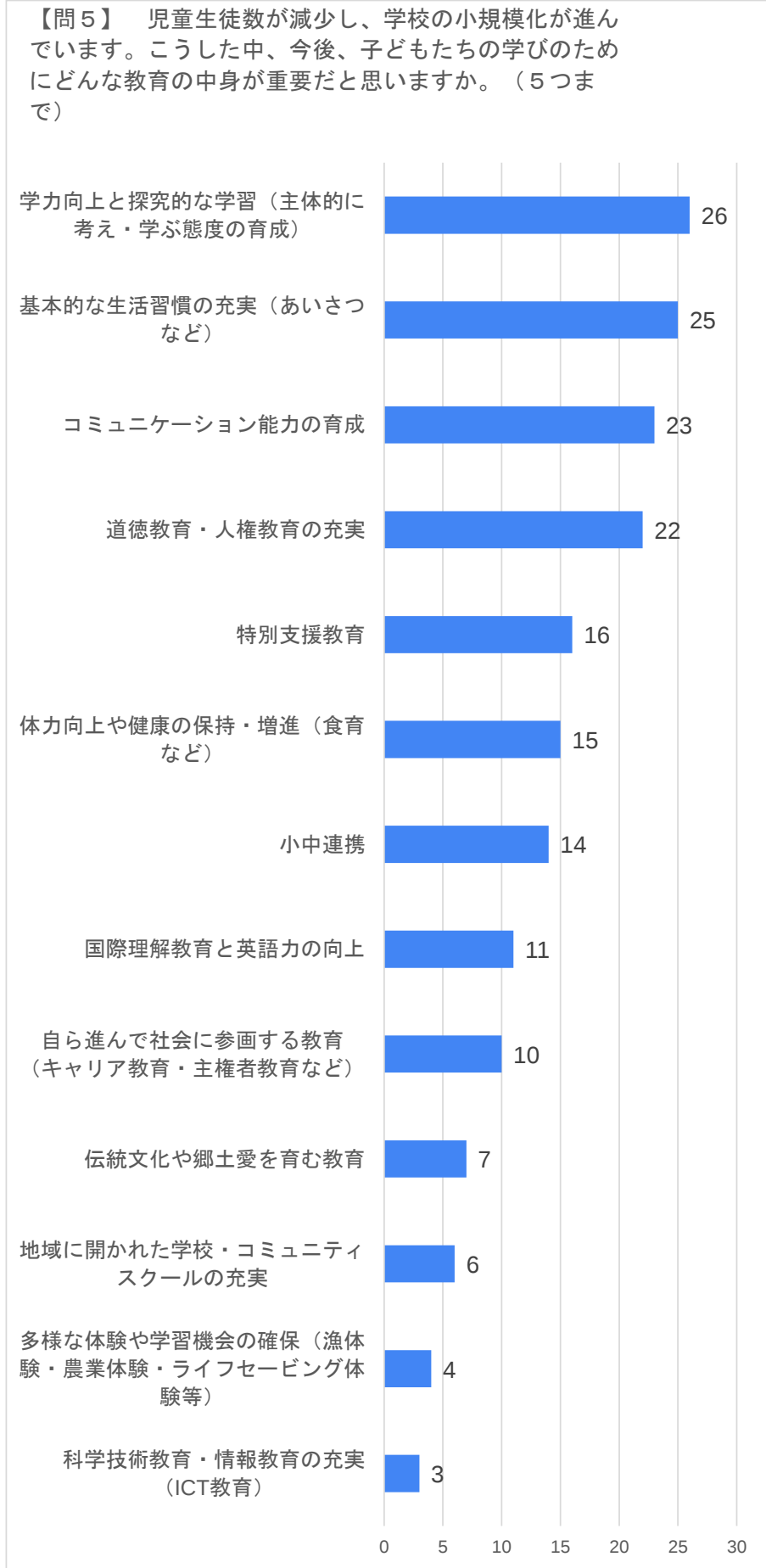
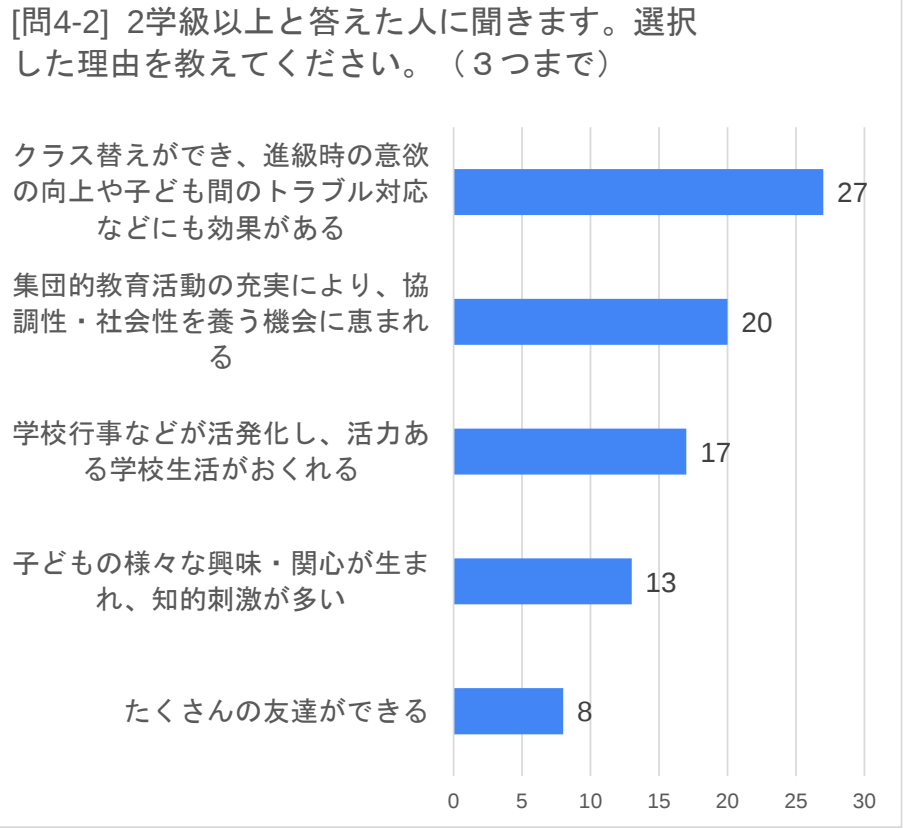


[問4-1] 複式、1学級と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）

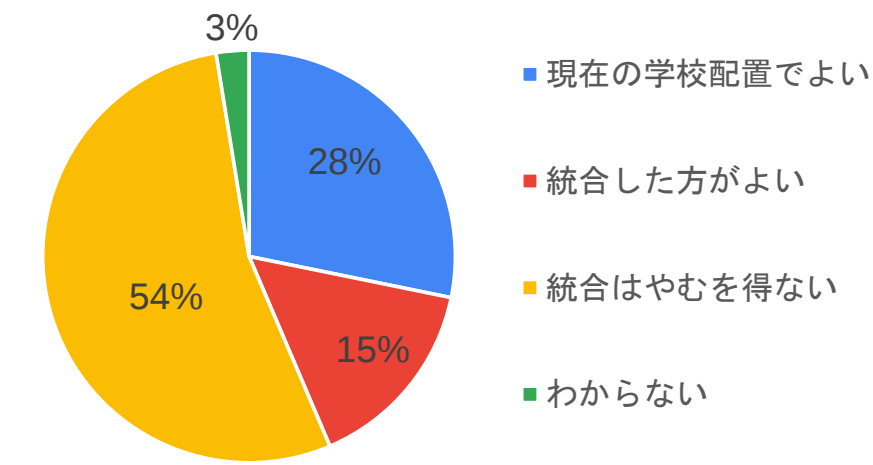


<<対象：保育施設従事者>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(2ページ目)



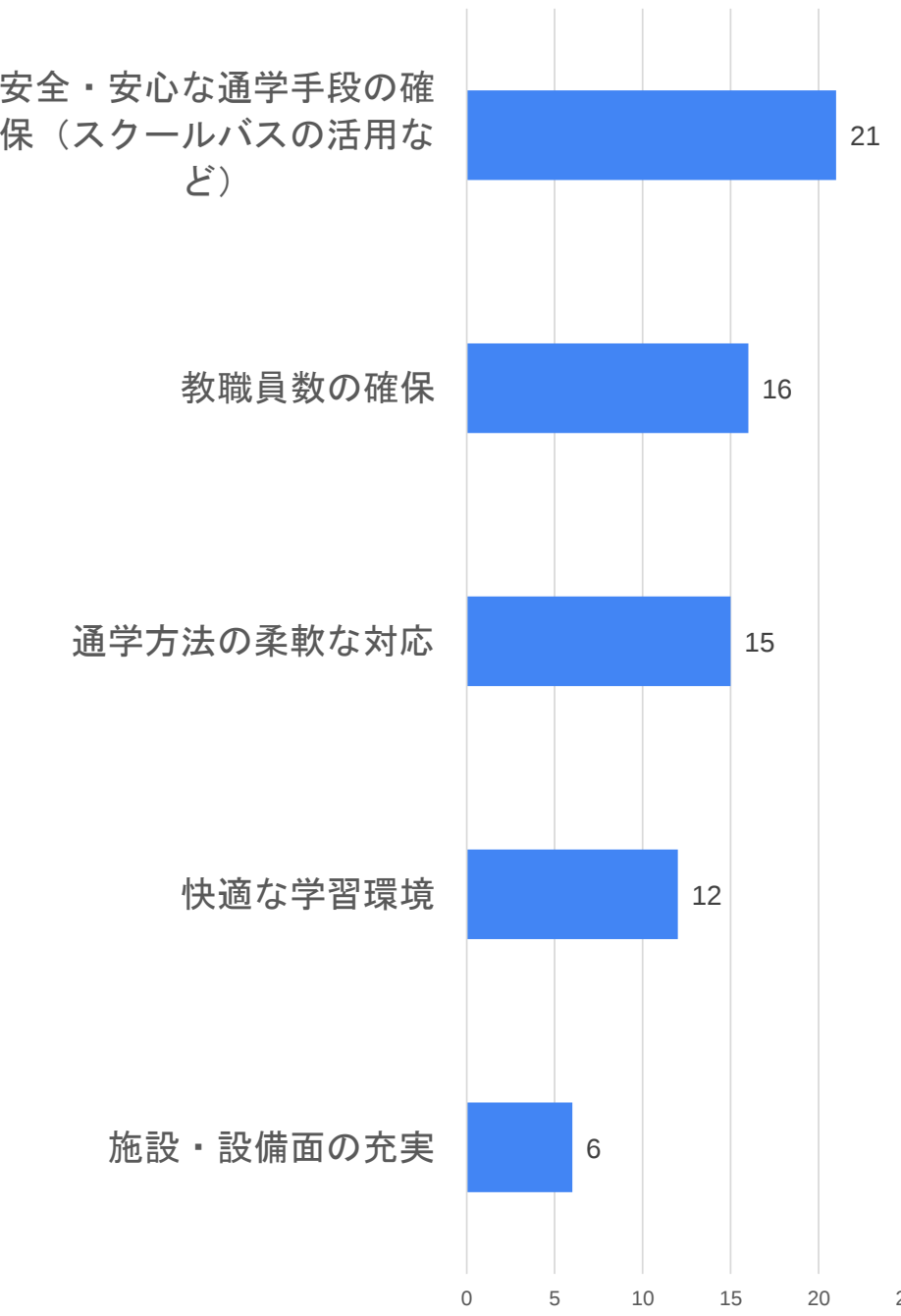
【問6】 今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、どの方法が適当だと思いますか。



【問6-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。（※必須回答）

「別紙参照」

【問7】 問6で「統合した方がよい」「統合はやむを得ない」と答えた方に聞きます。仮に、統合するとした場合、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで）



【問8】 今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。（※任意回答）

「別紙参照」

<<対象：保育施設従事者>> ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問6-1】 前の質問で、今後、子どもたちが学ぶ理想的な教育環境について、選んだ理由をお答えください。※必須回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
通学・送迎負担への不安	約50%	統合すると通学距離が長くなり、子どもや保護者の負担が増える可能性があるため。
少人数・現状規模の良さ	約30%	少人数学級の方が落ち着いて学べるため、現在の規模がよいと考える意見。
地域性・学童保育への配慮	約10%	地域性や学童保育との関係を考えると、現在の配置が望ましいため。
統合より子育て支援を優先	約10%	学校統合よりも子育て支援施策の充実を優先すべきという意見。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少子化・児童数減少への対応	約40%	子どもの人数が減っているため、学校をまとめた方がよいという意見。
人間関係・集団規模の拡大	約40%	クラス編成ができる人数になり、子どもや保護者の交流が広がるという考え。
学校配置の見直し・施設活用	約20%	学校数を整理し、空いた施設を教育・福祉などに活用できるという意見。

「統合はやむを得ない」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
少子化・児童生徒数の減少	約45%	少子化や人口減少により子どもの数が減っており、今後の児童生徒数を考えると学校統合は避けられないという意見。将来を見据えると現状の学校数を維持することは難しいという現実的な判断が多かった。
集団規模の確保（人間関係・社会性）	約25%	人数が増えることで友達が増え、交流やコミュニケーションの機会が広がるという意見。一定の人数の中で生活することで社会性や協調性が育つと考えられている。
学校活動・部活動の充実	約20%	人数が少ないとクラス運営や部活動の継続が難しくなるため、統合により活動の幅を広げた方がよいという意見。団体活動やクラブ活動の選択肢が増えることも期待されている。
教育環境・教育の質の向上	約10%	統合によりクラス編成が可能になり、授業や学校運営の充実につながる可能性があるという意見。教師同士の連携や教育の質の向上を期待する声も見られた。

<<対象：保育施設従事者>>
 ※自由記述のまとめ

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査

【問8】今後の学校のあり方について、ご提案やご意見等がありましたら自由にご記入ください。
 ※任意回答

「現在の学校配置でよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
学校統合への反対	約40%	学校統合には反対であり、現在の学校配置を維持してほしいという意見。
通学・子育て環境への影響	約35%	統合により通学が困難になり、子育て環境への負担や人口減少につながる可能性を心配する意見。
学校施設・地域資源の活用	約25%	新しい校舎や良い教育環境を生かすため、現在の学校を残すべきという意見。

「統合した方がよい」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
小中一貫校への希望	100%	美乃浜学園の様に小中一貫校になると良いと思います。

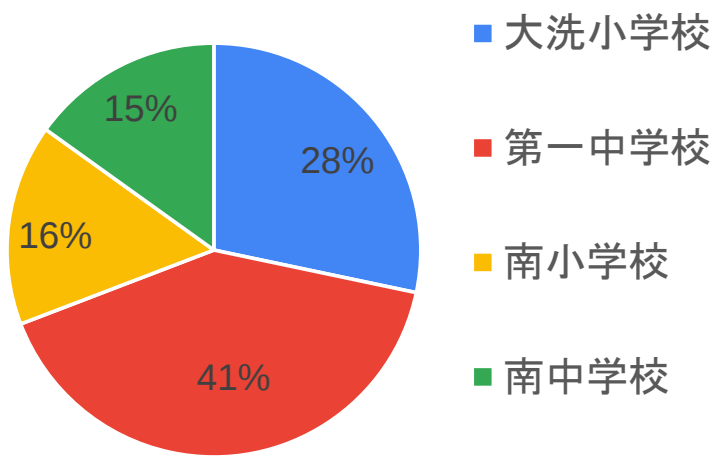
「統合はやむを得ない」を選んだ理由

大まかなテーマ分類	割合	ご意見のまとめ
子どもが安心して過ごせる学校づくり	約40%	いじめのない学校づくりや、子どもが安心して過ごせる環境を大切にしてほしいという意見。
教育の質・支援体制の充実	約35%	学力向上や教員の意識向上、ゆとりある教職員配置など、子ども一人ひとりにきめ細かく対応できる教育体制を求める意見。
地域・子どもの声を生かした学校づくり	約25%	学校だけでなく地域で子どもを見守る体制や、子どもの意見も取り入れながら学校づくりを進めてほしいという意見。

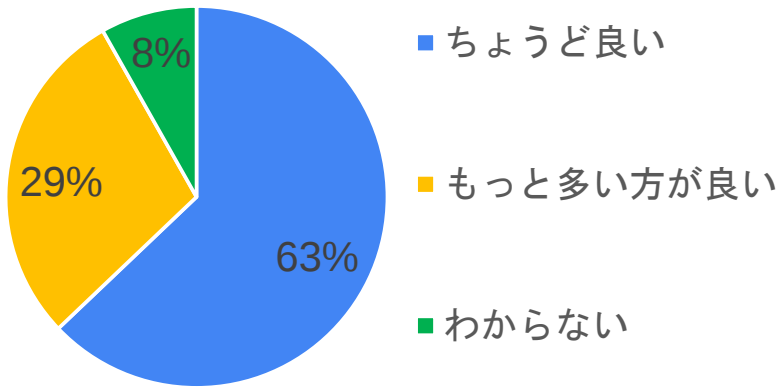
<<対象：児童生徒>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(1ページ目)

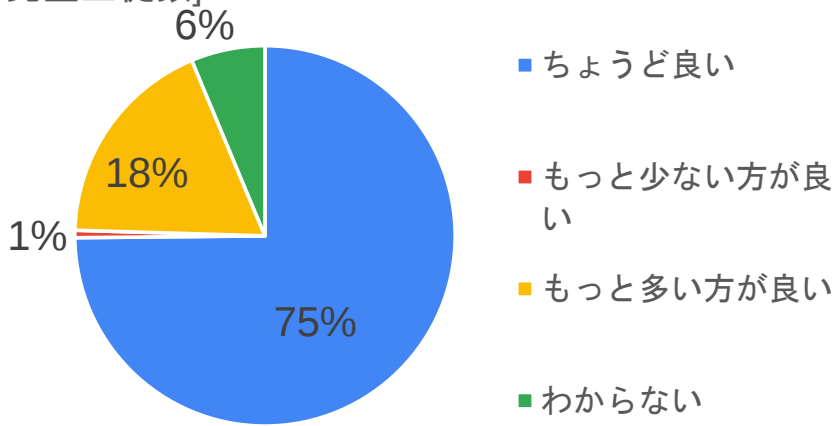
【問 1】あなたが通っている学校はどこですか。



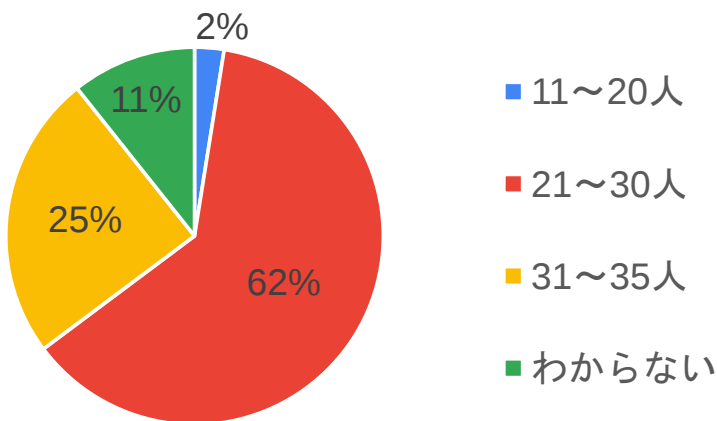
【問 2-1】現在、あなたが通っている学校の児童生徒数について、どのように感じるかお答えください。 [全校児童生徒数]



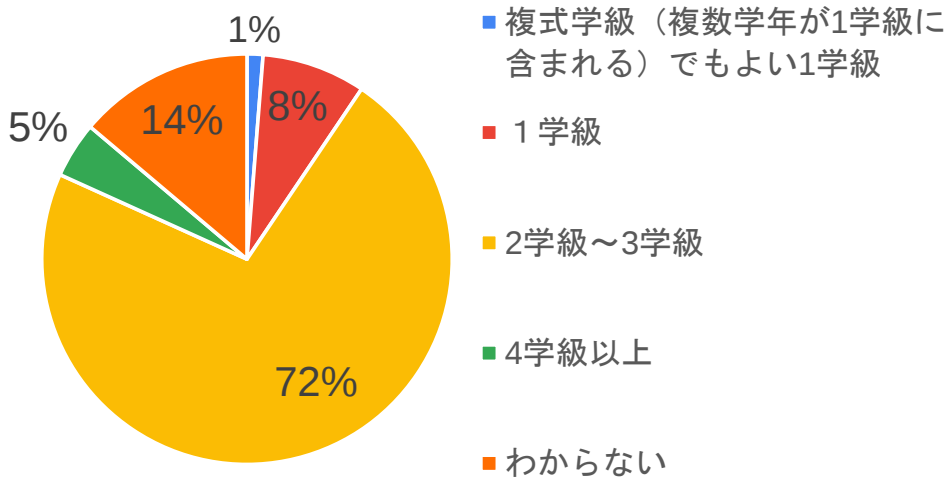
【問 2-2】現在、あなたが通っている学校の児童生徒数について、どのように感じるかお答えください。 [1学級あたりの児童生徒数]



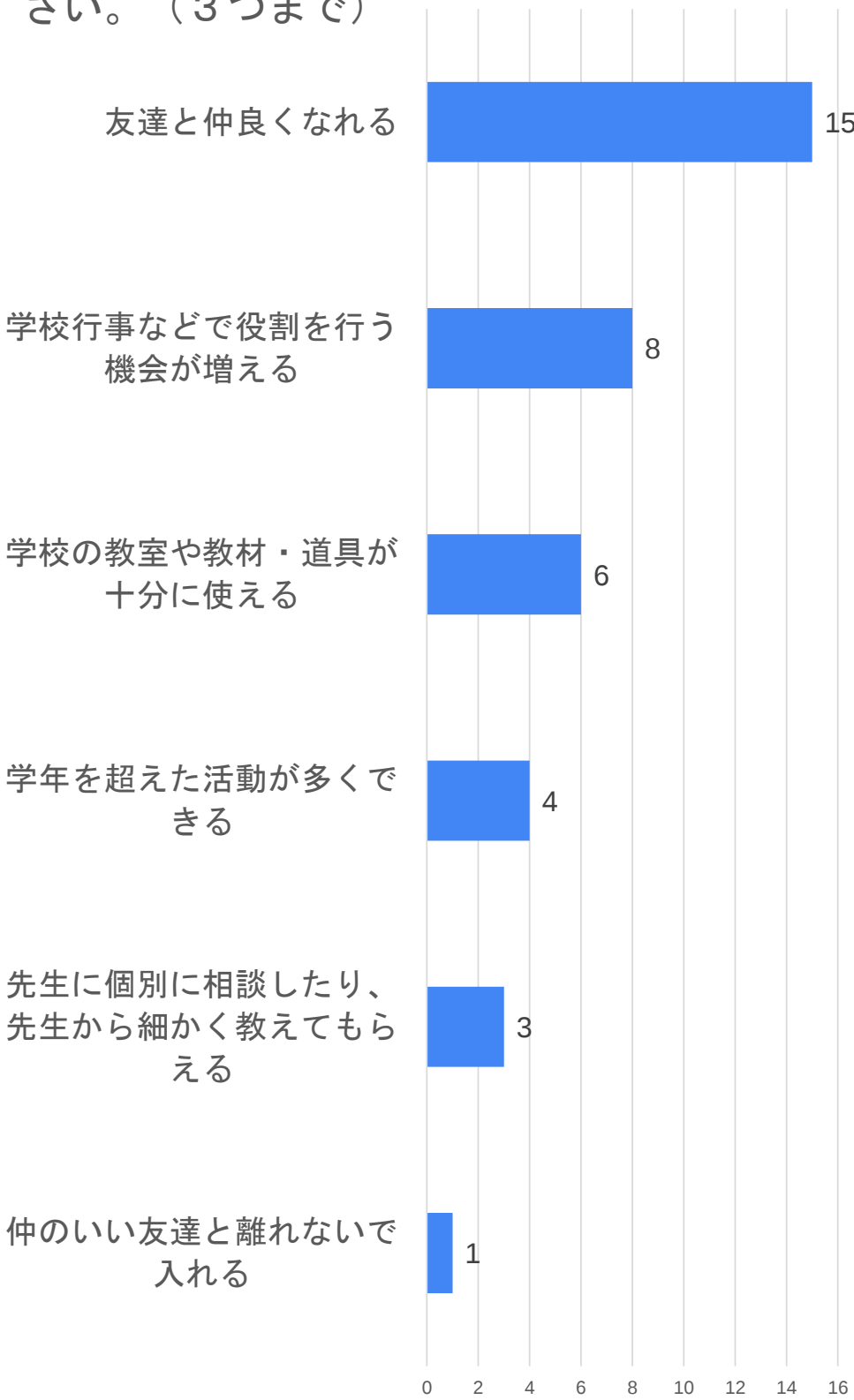
【問 3】1 学級あたりの児童生徒数は何人くらいが良いと思いますか。



【問 4】1 学年あたりの学級数は何学級くらいが良いと思いますか

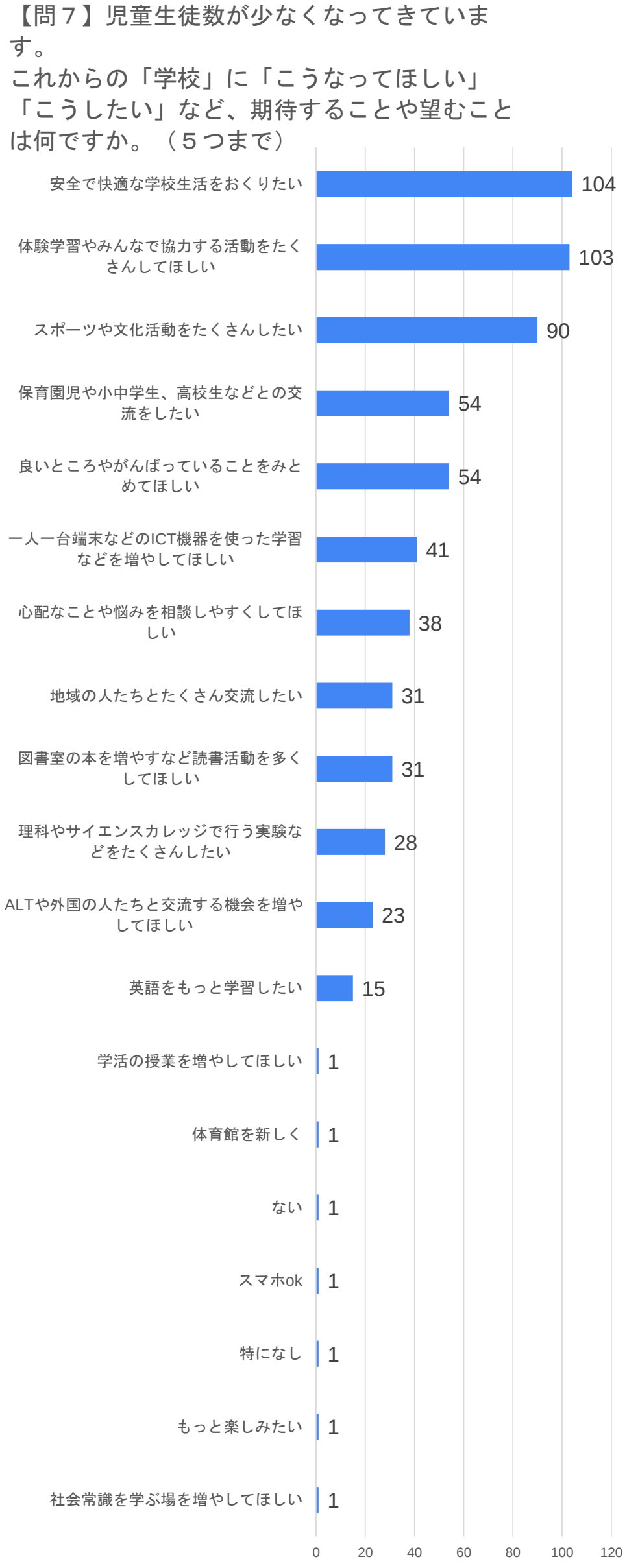
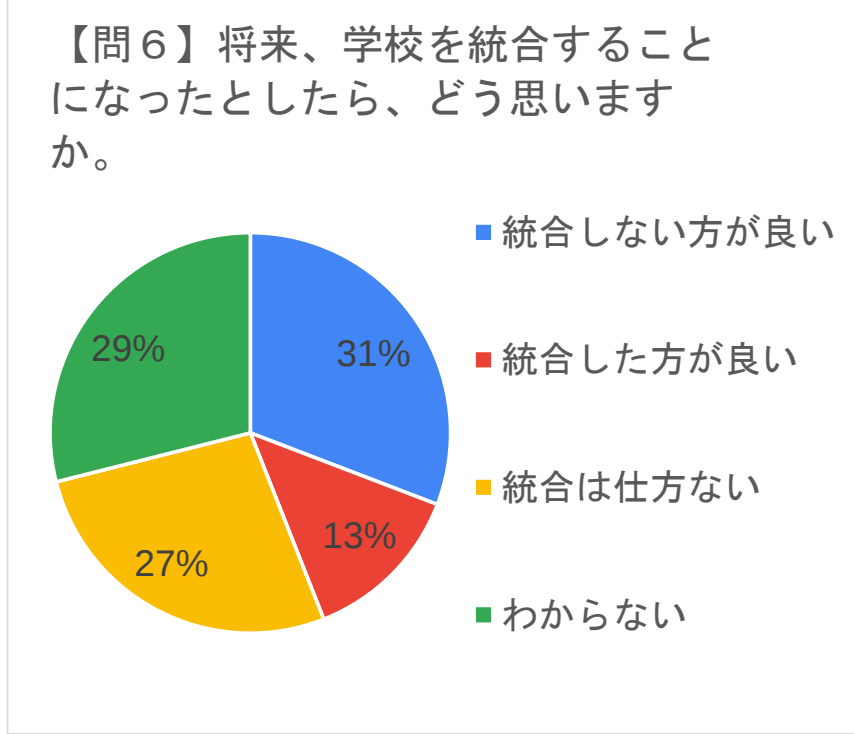
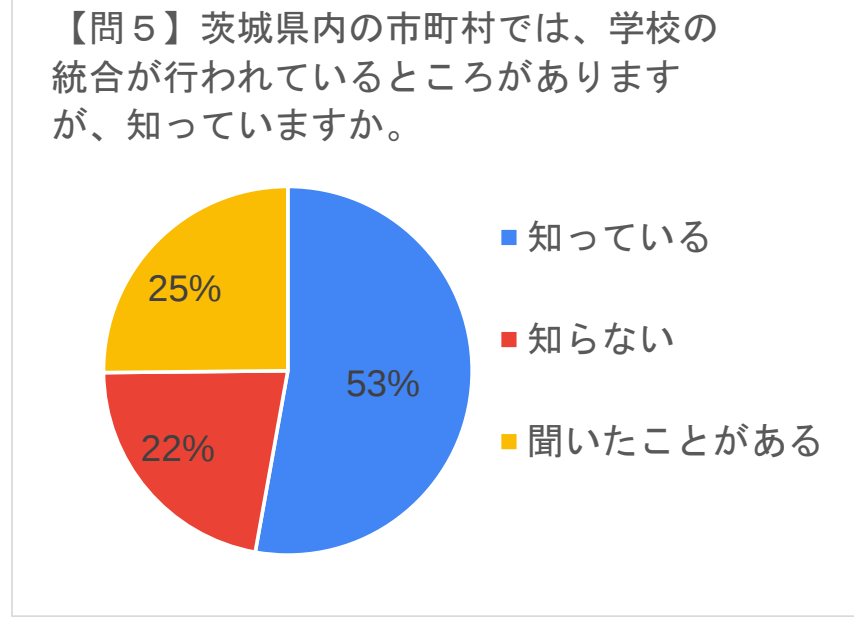
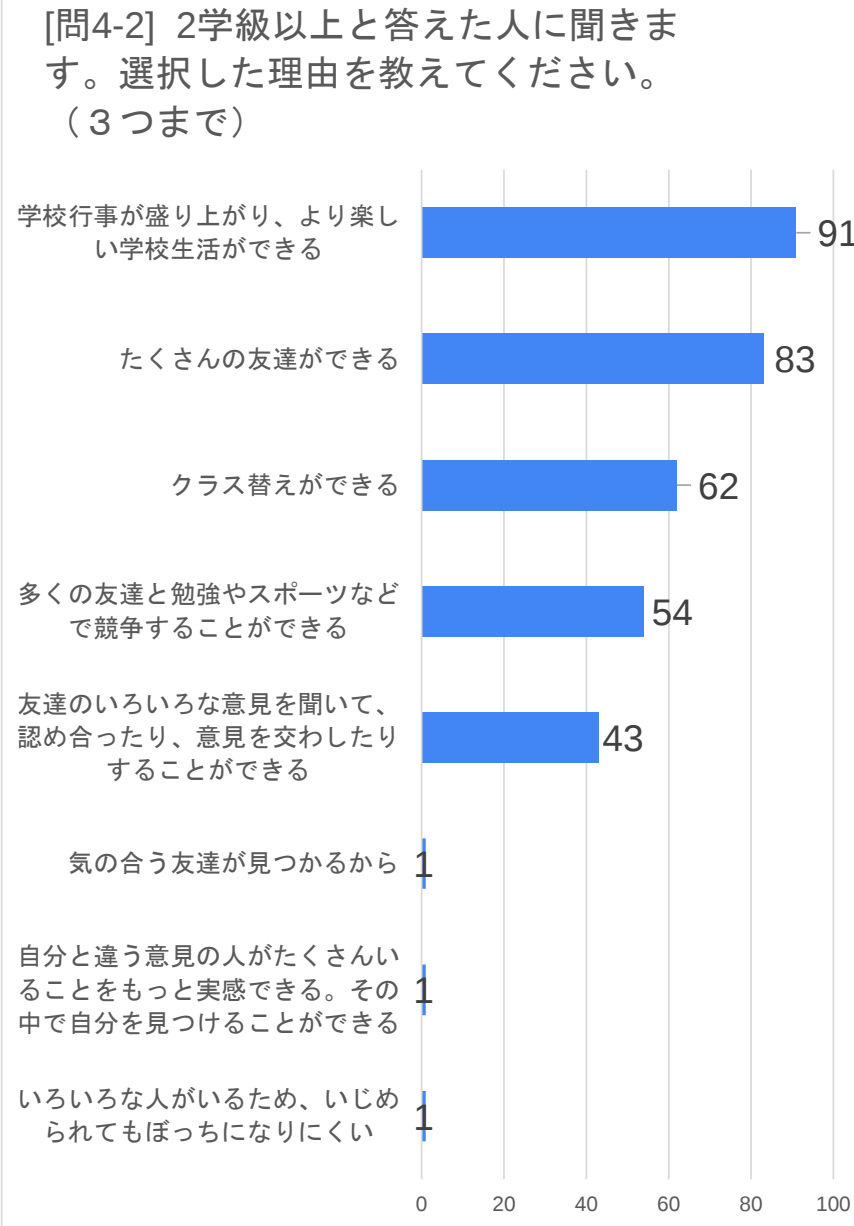


[問4-1] 複式、1学級と答えた人に聞きます。選択した理由を教えてください。（3つまで）



<<対象：児童生徒>>

大洗町立学校のあり方に関するアンケート調査(2ページ目)



【問8】その他、「学校」について、意見があれば自由にご記入ください。(※任意回答)

「別紙参照」